

現場説明書

- 1 工事名 衣笠町地区配水管布設工事(2019の1)
2 監督員 技術部 水道管路課

説明事項

1. 入札等に関する事項について

- (1) この工事の入札又は見積(以下「入札等」という。)は、工事請負契約書又は工事請負請書(以下「契約書等」という。)、入札公告又は指名競争入札執行通知書及びこの説明書に記載する条件により、横須賀市の上下水道局契約規程によりその例によることとされている契約規則、契約履行規則及び工事等検査規則(以下「契約規則等」という。)に従って行う。
- (2) 入札等後は、設計書、仕様書及び図面(この説明書及び質問回答書を含む。以下「設計図書」という。)、契約書等若しくは契約規則等の内容又は工事場所の状況について、不明等を理由として異議の申立てはできないので、入札等前に十分究明すること。

2. 契約の保証について

契約の保証 要 ~~不要~~

契約の保証を付す場合は、落札者は、契約書等の案を提出するとともに、次の各号のいずれかの書類を提示又は提出すること。ただし、契約保証金の額、保証金額又は保険金額は、請負代金額の100分の10以上とすること。

- (1) 契約保証金の納付を証する領収書
(2) 契約保証金に代わる担保としての国債又は地方債等
(3) 債務の不履行により生ずる損害金の支払を保証する銀行、横須賀市上下水道事業管理者が確実と認める金融機関又は公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和27年法律第184号)第2条第4項に規定する保証事業会社の保証書
(4) 債務の履行を保証する公共工事履行保証証券による保証証券
(5) 債務の不履行により生ずる損害をてん補する履行保証保険契約の証券

3. 前払金について

前払金 する ~~しない~~

前払金を受けようとする場合は、その旨を申し出ること。

4. 中間前払金について

中間前払金 する ~~しない~~

中間前払金を受けようとする場合は、申請手続が必要なので、要件を満たした旨を申し出ること。

5. 部分払について

部分払 する(一回以内) ~~しない~~

6. ~~継続事業に係る工事の各会計年度別支払限度額及び前払金について~~

- ~~(1) 継続事業に係る工事の各会計年度における請負代金額の支払限度額及び前払金の上限割合は、次のとおりである。~~

会計年度	支払限度額 <small>(請負代金額に対する割合)</small>	前払金の上限
初年度(年度)	—%	支払限度額・請負代金額の—%
第2年度(年度)	—%	支払限度額・請負代金額の—%
第3年度(年度)	—%	支払限度額・請負代金額の—%

- ~~(2) 各会計年度における請負代金額の支払限度額は、請負者決定後工事請負契約書を作成するまでに請負者に通知する。~~

7. 契約に関する事項について

(1) 設計図書関係

- ア 土木工事等の場合における工種別等の契約数量は、設計書の数量の内訳書に表示された数量による。
- イ 仮設、工法等工事目的物を完成するために必要な一切の手段については、設計図書に特別の定めがある場合を除き、請負者の責任において定めること。
- ウ 契約の締結にあたっては、契約書等に設計図書を袋とし、割印をすること。ただし、図面が大型等の場合にあつては、別冊とすること。

(2) 提出書類関係

- ア 請負代金内訳書 要提出(契約締結後7日以内)
提出不要
- イ 工 程 表 要提出(契約締結後7日以内)
提出不要
- ウ 着 手 届 着手後5日以内に提出すること。
- エ 現場代理人及び主任技術者等届 契約までに現場代理人及び主任技術者等の経歴書も同時に提出すること。
- オ 下請負関係書類 下請負を発注の都度、下記書類の写しを提出すること。
・施工体制台帳
・施工体系図
・再下請負通知書(再下請負の発注がある場合)
- カ 直 営 工 事 届 下請負を発注しない又はその予定がない場合は、遅滞なく提出すること。

(3) 監督員通知関係

監督員を2人以上置くこととした場合において、権限を分担させるときは、各監督員の権限の内容を別に通知する。

(4) 支給材料、貸与品関係

- | | | |
|-----------|---------------|----|
| ア 支 給 材 料 | あり | なし |
| イ 貸 与 品 | あり | なし |

(5) 条件変更等の関係

工事の施行に当たり、設計図書と現場の状態とが一致しないこと等の事実を発見したときは、単に事実関係のみでなく、設計図書の訂正に必要な資料、図面等を添付した書面で通知すること。

(6) 設計変更等の関係

必要により工事内容を変更する場合は、原則としてその必要が生じた都度契約変更の手続を行うが、軽微なものは監督員の指示により工事内容の変更を行い、これに伴う契約変更の手続は、工期の末に行う。

(7) 部分引渡し関係

- | | | |
|-----------|---------------|----|
| 部分引渡し指定部分 | あり | なし |
|-----------|---------------|----|

(8) 火災保険等の関係

- | | | |
|-----------------|---------------|----|
| 火災保険その他の保険の付保条件 | あり | なし |
|-----------------|---------------|----|

8. 現場代理人の常駐義務について

請負代金額が500万円以上の工事について現場代理人は常駐とするが、横須賀市ホームページ > 入札の広場 > 工事 > 入札制度関連情報<工事> において、重複配置の特例がある場合は兼務することができる。

9. コリnzの登録について

請負者は、受注時又は変更時及びしゅん工時において請負代金額が500万円以上の工事について、工事実績情報サービス(CORINS)入力システムに基づき、監督員に登録内容の確認を受けた後に、(一財)日本建設情報総合センターに登録申請しなければならない。

また、(一財)日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」が請負者に届いた際には、その写しを直ちに監督員に提出しなければならない。

登録申請の期限は、次のとおりとする。

- (1) 受注時登録データの提出期限は、契約締結後10日以内とする。
- (2) しゅん工時登録データの提出期限は、しゅん工後10日以内とする。
- (3) 施工中に受注時登録データの内容に変更があった場合は、変更があった日から10日以内に更新データを提出しなければならない。
- (4) 変更時としゅん工までの間が10日間に満たない場合は、監督員の承諾を得て更新時の提出を省略できるものとする。

10. 建設業退職金共済制度への加入について

- (1) 請負者は、建設業退職金共済(以下「建退共」という。)に加入するとともに、その建設業退職金共済制度の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼り付けること。
- (2) 請負者は、当初請負代金額が500万円以上の場合は、建退共の発注者用掛金収納書を貼った「建設業退職金共済証紙購入状況報告書」(第1号様式(建退共))、「建設業退職金共済関係提出書」(第2号様式(建退共))、「建設業退職金共済証紙貼付実績報告書」(第3号様式(建退共))を工事しゅん工時に監督員に提出すること。ただし、この制度に代わる退職金共済等に加入している場合又は対象労働者がいない場合については、内容を記載した「確認書」(第4号様式(建退共))を契約締結後1箇月以内に監督員に提出すること。
なお、当初請負代金額が500万円未満の場合においても本市が証紙購入状況を把握する必要があると認めるときは、関係資料を提出しなければならない。
- (3) 下請契約を締結する際は、当該下請負者に対してこの制度の趣旨を説明し、掛金相当額を下請代金中に算入するか、又は共済証紙の現物交付をすることにより、当該下請負者の建退共加入並びに証紙の購入及び貼付の促進に努めること。
- (4) 下請負者の規模が小さく、管理事務の処理面で万全でない場合、元請負者は建退共加入手続及び建退共関係事務の処理について、下請負者からの依頼には積極的に受託するよう努めること。
- (5) 請負者は、工事現場に建設業退職金共済制度適用事業主の工事現場であることを明示する標識を掲示すること。
- (6) 正当な理由がなく建退共に参加せず、又は証紙の購入若しくは貼付が不十分な請負者は工事成績評定において考慮される事となる。

11. 施工計画書の提出について

(1) 施工計画書の作成

請負者は、契約後速やかに監督員の指示に従って施工計画書を作成し提出すること。ただし、監督員が別に指示する場合を除いて、次のいずれかに該当する工事については、提出を要しない。

- ア 当初請負代金額が500万円未満の工事、又は当初工期が60日未満の工事
- イ 契約後、直ちに現場着手を要する等の緊急工事
- ウ 工事内容に基づき、監督員が提出を要しないと判断した工事

(2) 施工計画書の記載事項等

施工計画書等記載事項は、横須賀市ホームページ > 入札の広場 > 検査情報に記載（別表）のとおりとする。ただし、請負者は、施工計画書の提出を不要とした工事であっても、監督員が必要と指示する書面を速やかに提出すること。

(3) 計画工程表の作成

請負者は、計画工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理方法について、監督員と協議を行うこと。

(4) 実施工程との比較照査

請負者は、工事施工中において、問題が発生した場合又は計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに監督員へ報告すること。

12. ワンデーレスポンスの取り組みについて

- (1) 本市では、請負者からの質問、協議に対して、基本的に「その日のうち」に回答するよう、ワンデーレスポンスに取り組んでいる。

なお、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを請負者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。

- (2) 発注者が効果・課題等を把握するためアンケート等のフォローアップ調査を実施する場合、請負者は協力すること。

13. 中間及び抜打ち状況調査の実施について

中間状況調査又は抜打ち状況調査は、検査員が随時行う。この場合、請負者は調査に協力しなければならない。

14. 下請負者について

- (1) 下請負者を使用する場合には、市内業者を優先的に選定するように配慮すること。
- (2) 下請契約を締結する際は、当該下請負者に対して法定福利費の内訳が明示された国の標準見積書等の提出を指導するとともに、提出された場合は尊重し、適切な法定福利費を含んだ契約を締結すること。

15. 一括下請けの禁止について

請負者は、本工事の全部若しくはその主たる部分又は他の部分から独立してその機能を発揮する工作物の工事を一括して第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。

16. 技術的事項について（別紙）

衣笠町地区配水管布設工事（2019の1）特記仕様書

本工事の仕様は、当局水道工事共通仕様書（平成28年10月）に定められたもののほか、当特記仕様書によるものとする。なお、共通仕様書内の付編Ⅱ及び付編Ⅲについては、水道工事共通仕様書 付編書式（平成29年12月）を参照すること。

1 工事コストの表示について

- (1) 工事請負額1,000万円以上の工事を対象とする。
- (2) 工事請負額の表示は、工事現場に設置する「工事看板」に表示する。
- (3) 表示金額は、万円単位など分かりやすい単位とする。

~~2 公共建設発生土処分について~~

(1) 受入場所

処分地等の名称：UCR（久里浜港）

場 所：横須賀市久里浜8丁目2567番62

(2) 受入日時

受入日：月曜日から金曜日の平日

（土曜日・日曜日・祝祭日・旧盆・年末年始は、休業です。）

受入時間：8:00～17:00

※悪天候、突発的事故により受入れが停止または、制限される場合がある。

(3) 受入単価

名称：土砂受入処分料（指定処分）

規格1：普通土砂（久里浜 UCR 処分場）

規格2：処分費の対象

単 価：地山1m³あたり3,970円

(4) 久里浜UCR受入地に指定された地質分析等試験

地質分析等試験は、試料採取から分析、結果証明までを同一の分析会社が行うこと。

~~3 土砂検定費等について~~

土砂検定費（1～28項目一括実施）、土砂検定費（ヒ素+銅）及び六価クロム溶出試験の単価には、諸経費、技術料及び報告書作成の一切の費用を含むため、その他の間接費の対象とならない。

4 共通仮設費の対象外となる桁等購入費について

桁等購入費 ~~あり~~ なし

5 数値基準、単価世代及び積算参考資料について

数値基準、単価世代及び積算参考資料については、上下水道局ホームページ→事業者の皆さまへ→請負工事に関する各種書類のダウンロード→上水道→水道工事積算単価関係内の「【重要】水道工事の数値基準等について」を参照すること。

6 共通単価について

共通単価については、上下水道局ホームページ→事業者の皆さまへ→請負工事に関する各種書類のダウンロード→上水道→水道工事積算単価関係内の「共通単価一覧表」（設計書摘要欄に記載のあるコード番号がA、B、K、L、N、P、Rから始まるもの）を参照すること。

7 施工パッケージ型積算について

- (1) ダンプトラックの東京単価は、タイヤ損耗費及び補修費を含んだ金額が設定されているため、積算単価も建設機械等損料表の損料金額にタイヤ損耗費及び補修費を加算した金額で計上している。
- (2) 単価表摘要欄に「積算単価計上なし」と記載されている場合は積算単価を0円としている。
- (3) 表層工などの一位代価表の<条件区分>の[材料]、[〇〇規格]に記載している材料は、東京単価を算出するための代表材料を記載している。
※材料の積算単価は、一位代価表の規格欄・摘要欄に記載した材料である。
- (4) 施工パッケージ型積算方式による一位代価表の積算注意事項は、局ホームページの「施工パッケージ型積算方式による積算」を参照すること。

8 個人情報資料の借用について

工事に必要な個人情報に関する資料の借用にあたっては、以下の内容を明記した借用願（様式あり）を担当課長あてに提出すること。

- (1) 借用期間
- (2) 借用する個人情報資料の項目
- (3) 個人情報の管理に関する責任者、個人情報を取り扱う工事従事者
- (4) 貸出条件(取り扱いにあたる注意事項等)
- (5) その他監督員が必要とする事項

9 工事に関することについて

(1) 身分証明書の提示

請負者は顔写真、氏名、有効期限等を記載した身分証明書を発行し、給水管接続替調整工等の業務に従事する者に身分証明書を常時携帯させなければならない。

上記業務に従事する者は、水道使用者等の住居その他を訪問する場合はこれを提示すること。また、監督員から請求があったときもこれを提示すること。

(2) 給水管接続替調整工の作業内容

ア 給水台帳の確認

イ 現場調査

ウ 居住者及び土地所有者への工事説明及び掘削等の確認

エ 上記ア、イ、ウの実施内容の整理及び監督員への報告確認作業（宅地（私道）内掘削確認表など）

(3) 試掘調査及び既設埋設物の近隣掘削について

舗装取りこわし工等を除き試掘調査及び既設埋設物の近隣掘削については、安全施工の観点から人力施工とする。ただし、状況により機械施工を行う場合は監督員と事前協議すること。

10 舗装版切断時に発生する濁水の処理について

(1) 処理方法

舗装版切断作業時に発生した濁水については、産業廃棄物の汚泥として処理すること。

(2) 条件

請負者は、産業廃棄物の汚泥の処分業許可を得ている業者と委託契約を締結しな

ればならないものとする。

また、請負者が、自ら運搬を行う場合を除き、産業廃棄物の汚泥の収集運搬業許可を得ている業者と委託契約を締結しなければならないものとする。

(3) 提出書類等

請負者は、施工計画書に舗装版切断時に発生する濁水の収集・運搬・処分に関する計画書、請負者と処分業者とで締結した委託契約書の写し及び処分業者の許可証の写しを添付すること。

また、請負者が濁水の収集運搬を委託した場合は、請負者と収集運搬業者とで締結した委託契約書の写し及び収集運搬業者の許可証の写しを添付すること。

なお、請負者は、産業廃棄物管理票（紙マニフェスト）又は電子マニフェストにより、適正に処理されていることを確かめるとともに、監督員に提示しなければならない。

~~H G X形ダクタイル鋳鉄管布設工事における有資格者条件について~~

G X管の接合は、「水道工事共通仕様書ダクタイル管の接合有資格者」の資格要件に加え、指導員又は指導員の指導を受けた者が行うこと。なお、指導員の氏名及び経歴等については、あらかじめ監督員の承諾を得ること。

(1) 指導員

指導員は、以下、ア～エのうち、いずれかを満たす者とする。

ア 局が平成25年11月に実施したG X形ダクタイル鋳鉄管施工講習会の受講者

イ 平成26年度以降の日本水道協会による配水管工技能講習会受講者

ウ 平成24年度以降の日本ダクタイル鉄管協会による継手接合研修会受講者

エ G X管製造会社の技術職員

(2) 指導員による指導

G X管の構造及び施工に精通した技術者による技術指導（社内講習会等）を、施工前及び施工中において、各1回以上実施し、配管技術者の技術の習得と管理に努めること。また技術指導の状況写真（過去の指導実績でも良い）を実施毎に各1枚撮影し、しゅん工時に提出すること。

技術指導する技術者名（身分証の写し等）、技術指導の内容（メニュー、実施時期等）については施工計画書に記載し、事前に監督員の承諾を得ること。

※参考（技術指導の例）

G X管の特性・構造、G X管接合・挿入量測定、切り管加工、チェックシートの記入等の技術指導をいう。

~~12 別途発注される測量業務について~~

(1) 請負者は、本工事施工前に測量業務受託者と契約後速やかに打合せを行い、請負者が責任をもって測量の工程が記入された実施工程表を作成すること。

(2) 請負者は、工事に伴い境界標等の移設（撤去）が生じた場合は、引照杭を設け、測量業務受託者の確認を受けること。

(3) 測量業務受託者の行う境界標等の移設（撤去）及び復元に際しては、原則として本工事の現場代理人が立ち会って確認すること。

13 建設副産物実態調査の作業手順（元請業者が行う）について

別途添付の「建設副産物実態調査に係る特記仕様書」を参照とする。

14 基準書等の適用について

本工事は、以下の基準書等を使用し、積算している。

- | | |
|---------------------------|-------------------|
| 1) 水道事業実務必携 | 令和元年度版 |
| 2) 土木工事標準積算基準書（土木工事編） | 令和元年7月1日版 |
| 3) 積算参考資料（土木工事編） | 令和元年7月1日版 |
| 4) 建設機械等損料表 | 令和元年度版 |
| 5) 下水道用設計標準歩掛表 | |
| 第1巻 管路 | 令和元年度版 |
| 第2巻 ポンプ場・処理場 | 令和元年度版 |
| 第3巻 設計委託 | 令和元年度版 |

15 市場単価及び標準単価の端数処理について

市場単価及び標準単価方式による単価表の加算・補正後の金額は、円止めとする。

なお、単価補正が行われた場合の単価についても円止め（小数点以下切り捨て）として計算し、数量×単価＝金額を算出している。

16 しゅん工検査時に必要な書類について

しゅん工検査時は「管路工事しゅん工図書等提出物一覧表で指定している図書」及び、「工事履行報告書」を作成し、提出すること。なお、「工事履行報告書」は請負金額500万円以上の場合のみ提出すること。

- 1) 管路工事しゅん工図書等提出物一覧表

横須賀上下水道局 水道工事共通仕様書 平成28年10月の別冊

- 2) 工事履行報告書

横須賀市ホームページ>市政情報>入札・契約・検査>検査情報>土木工事関係書類一覧表

17 その他

上記の内容について疑義が生じた場合は、別途監督員と協議するものとする。

建設副産物実態調査に係る特記仕様書

- 1 元請業者は、建設資材利用量の大小や有無及び建設副産物発生量・搬出量の大小や有無にかかわらず、当該年度に終了した最終請負額が100万円以上の工事は、次項の建設副産物実態調査作業手順にもとづき調査データを提出するものとする。ただし、複数年度にまたがる債務工事等の工事額は、当該年度の年割り額を記入し、工事内容は当該年度分の資材利用量、建設副産物発生量・搬出量のみを記入する。なお、この手順により作成されたデータおよび帳票は、「資源有効利用促進法」で定められた「再生資源利用 {促進} 計画書 (実施書) の作成」を兼ねるものとする。

本調査の対象品目は、表1の通りである。

表1 調査対象品目

対象	調査対象品目	備 考
搬入する 建設資材	コンクリート	
	コンクリート及び鉄から成る建設資材	
	木材	
	アスファルト混合物	
	土砂	
	砕石	
	塩化ビニル管・継手	
	石膏ボード	
	その他の建設資材	
搬出する 建設副産物	コンクリート塊	
	建設発生木材A (柱、ボードなどの木製資材が廃棄物となったもの)	建設発生木材等のうち、解体木くず、新築端材木くず等が該当する。
	アスファルト・コンクリート塊	
	その他がれき類	
	建設発生木材B (立木、除根材などが廃棄物となったもの)	建設発生木材等のうち、建設工事 (工作物の新築、改築又は除去に係るものに限る。) に伴って副次的に得られる伐木材、伐根材が該当する。
	建設汚泥	
	混合状態の廃棄物 (建設混合廃棄物)	現場へ搬出する状態で判断し、発生と搬出の間に分別された場合には、分別後の品目が発生したものとみなす。
	金属くず	
	廃塩化ビニル管・継手	
	廃プラスチック (廃塩化ビニル管・継手を除く)	
	廃石膏ボード	
	紙くず	
	アスベスト (飛散性)	
	その他の分別された廃棄物	
	第一種～第四種建設発生土及び浚渫土 (建設汚泥を除く)	

2 建設副産物実態調査の作業手順は、次のとおりとし、元請業者が行うものとする。

- (1) 一般財団法人日本建設情報総合センターのホームページ<http://www.recycle.jacic.or.jp/>から建設副産物情報交換システムにログインする。
システムの操作方法については、「各種マニュアル」ページ内の「建設副産物情報交換システム」の操作マニュアル「排出事業者用」を参照する。
- (2) 当初契約時点でのデータを入力する。（「再生資源利用(促進)計画書—建設リサイクルガイドライン様式—」の作成）
- (3) 工事検索画面から当該工事を検索し、「登録証明書の印刷」により「建設副産物情報交換システム工事登録証明書(計画)」を印刷し、監督員に提出する。
- (4) 工事完成時に実施書（最終データに修正）に書き換える。
- (5) 各種書類の印刷により、「チェックリスト」を出力し、必須エラーが発生していないことを確認する。
- (6) 工事検索画面から当該工事を検索し、「登録証明書の印刷」により「建設副産物情報交換システム工事登録証明書(実施)」を印刷し、監督員に提出する。
- (7) 建設副産物情報交換システムに工事情報を登録した場合は、再生資源利用(促進)計画書、再生資源利用(促進)実施書および建設リサイクル法に基づく再資源化報告書は監督員に提出されたものとみなす。

3 データ入力上の留意点

(1) 建設発生土の入力値について

建設発生土については、埋戻しなどのように、現場内利用がある場合には、建設副産物発生・搬出（一種発生土～浚渫土）には、「地山m³」で入力し、建設資材利用（土砂）には、「締めm³」（表2、土量の変化率Cを考慮）で入力する。

表2 土量の変化率C

レキ質土		砂質土及び砂		粘性土		岩塊 玉石
レキ	レキ質土	砂	砂質土 (普通土)	粘性土	高含水比 粘性土	
0.95	0.90	0.95	0.90	0.90	0.90	1.00

軟岩 I	軟岩 II	中硬岩	硬岩 I
1.15	1.20	1.25	1.40

(例)

掘削 100 m³

埋戻し 20 m³ (締めm³) . . . 「土砂 建設資材 利用量(A)」欄に入力する。

22 m³ (地山m³) . . . 「一種発生土～浚渫土 ②利用量」欄に入力する。

20 m³/変化率C (仮に0.9とする) = 22 m³

処分 78 m³ (地山m³) . . . 「一種発生土～浚渫土 ④現場外搬出量」欄に入力する。

$$100 \text{ m}^3 - 22 \text{ m}^3 = 78 \text{ m}^3$$

(2) 建設資材利用について

ア 建設リサイクル資材を利用する場合は、建設資材利用の欄に以下の方法により入力する。

- ・表3にまとめる調査対象品目の分類ごとに建設リサイクル資材をそれぞれ入力する。建設リサイクル資材の品目名については、神奈川県建設リサイクル資材認定資材一覧表（以下、認定一覧表という）を参照する。

表3 調査対象品目と建設リサイクル資材品目名

調査対象品目(建設資材の「分類」)	建設リサイクル資材の品目名
アスファルト混合物	再生加熱アスファルト混合物
砕石	再生骨材等
コンクリート	再生コンクリート二次製品(無筋)※
	再生舗装用ブロック (平板、インターロッキングブロック、レンガブロック等)
コンクリート及び鉄から成る建設資材	再生コンクリート二次製品(有筋)※
木材	再生木質ボード
塩化ビニル管・継手	排水・通気用再生硬質塩化ビニル管

※再生コンクリート二次製品に該当する建設リサイクル資材が無筋コンクリートの場合、調査対象品目のうち「コンクリート」に、再生コンクリート二次製品に該当する建設リサイクル資材が有筋コンクリートの場合、調査対象品目のうち「コンクリート及び鉄から成る建設資材」に入力する。

- ・「規格」は認定一覧表の「寸法・規格等」を入力する。
- ・「再生資材の供給元施設、工事等の名称」については認定一覧表の「製造工場」を入力し、「再生資材の供給元場所住所」については、認定一覧表の製造工場の住所を入力する。
- ・「再生資材利用量」は、利用量と同じ値を入力する。

イ 新材を利用する場合は、調査対象品目の中で箇所を変えて入力する。また、その際の「再生資材利用量」には0を入力する。

ウ RC-10(再生砂)を利用する場合は、「土砂」の「再生コンクリート砂」欄に入力する。

(3) 建設副産物発生・搬出(コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材A・B、建設汚泥、建設発生土(第一種～第四種建設発生土及び浚渫土))について

ア コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊を神奈川県コンクリート塊等処理指定工場に搬出する場合は、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設(合材プラント以外の再資源化施設)」と選択する。

イ 建設発生木材等のうち解体木くず、新築端材木くずを神奈川県建設発生木材等再資源化指定事業者の指定施設に搬出する場合は、「建設発生木材A(柱、ボードなどの木製資材が廃棄物になったもの)」欄に入力することとし、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設(合材プラント以外の再資源化施設)」と選択する。

ウ 建設発生木材等のうち伐木材、除根材を神奈川県建設発生木材等再資源化指定事業者の指定施設に搬出する場合は、「建設発生木材B(立木、除根材などが廃棄物となったもの)」欄に入力することとし、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設(合材プラント以外の再資源化施設)」と選択する。

エ 建設汚泥を一部であっても改良土等に処理している施設などに搬出する場合は、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設(合材プラント以外の再資源化施設)」と選択する。

オ 再利用が決まっている建設発生土を仮置き場に搬出する際は、「搬出先の種類のコード」を「5 工事予定地・仮置場・ストックヤード(再利用の目的がある場合)」と選択する。

施工条件明示事項

工事名 衣笠町地区配水管布設工事(2019の1)

1. 当該工事の施工条件明示事項欄の、下記表□内黒塗り部分が作業に当って、特に制約を受けることになるので明示する。
又、明示されていない事項で請負者が、施工条件に該当すると思われる場合には、その都度監督員と協議すること。
2. 明示事項内容及び参考欄の内、参考と記載している箇所は見積り参考数値で、作業制約条件ではない。

明示項目	明 示 事 項	明示事項内容及び参考																																										
■ 工程関係	<input type="checkbox"/> 他の工事の開始又は完了の時期による影響																																											
	<input type="checkbox"/> 施工時期、施工時間及び施工方法の制限 (準備工期の設定等)																																											
	<input type="checkbox"/> 関係機関等との協議の未成立																																											
	<input checked="" type="checkbox"/> 関係機関等との協議条件による影響	1) 交通管理者協議により、作業時間の制約があった場合は厳守すること。																																										
	<input type="checkbox"/> 地下埋設物、埋蔵文化財等の事前調査及び移設期間																																											
	<input type="checkbox"/> 設計上、見込んでいる休日日数等以外の作業不能日数																																											
□ 用地関係	<input type="checkbox"/> 工事用地等の未処理部分																																											
	<input type="checkbox"/> 工事用仮設道路・資機材置き場の民有地等の借地																																											
	<input type="checkbox"/> 発注者が借り上げた土地の使用																																											
	<input type="checkbox"/> 工事用地等の使用終了後における復旧内容																																											
■ (公害・排水等) 周辺環境関係	<input checked="" type="checkbox"/> 工事に伴う公害防止(騒音、振動、粉塵、排出ガス等)対策	1) 設計図書に示すとおり、排ガス対策型機械等を使用すること。																																										
	<input checked="" type="checkbox"/> 水替え・流入防止施設	1) 参考【見積り参考として、水替工は延べ2日を見込んでいる。】																																										
	<input checked="" type="checkbox"/> 濁水、湧水等の処理対策	1) 舗装版切断作業時に発生した濁水については、産業廃棄物の汚泥として処理すること。																																										
	<input type="checkbox"/> 事業損失防止関係																																											
■ 安全対策関係	<input checked="" type="checkbox"/> 交通安全施設等の指定	1) 現場調査を実施し、安全施設設計画図を監督員に提出すること。 2) 関係機関との協議により安全施設設計画図に変更が生じた場合、監督員と別途協議する。																																										
	<input type="checkbox"/> 近接工事での施工方法、作業時間等の制限																																											
	<input type="checkbox"/> 落石、土砂崩落等に対する防護施設																																											
	<input checked="" type="checkbox"/> 交通誘導警備員、警戒船等の保安設備、保安要員の配置	1) 交通誘導警備員 地元又は道路管理者等との調整により、配置体制に変更が生じた場合には、監督員と協議する。 ① 主な工種の配置体制 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">工 種</th> <th colspan="2">配置人員(人/日)</th> <th colspan="2">交替要員(人/日)</th> <th colspan="2">合計(人/日)</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>A</th> <th>B</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>—</td> <td>配水管布設工</td> <td>—</td> <td>2</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>3</td> <td>市道・昼間</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>給水接続替工</td> <td>—</td> <td>2</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>3</td> <td>市道・昼間</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>路面復旧工</td> <td>—</td> <td>2</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>3</td> <td>市道・昼間</td> </tr> </tbody> </table> A: 交通誘導警備員A B: 交通誘導警備員B ② 交通誘導警備員の資格 交通誘導警備員全て警備業法による警備員とすること。 2) 参考【見積り参考として、交通誘導警備員は延べ78人を見込んでいる。】	区分	工 種	配置人員(人/日)		交替要員(人/日)		合計(人/日)		備考	A	B	A	B	A	B	—	配水管布設工	—	2	—	1	—	3	市道・昼間	—	給水接続替工	—	2	—	1	—	3	市道・昼間	—	路面復旧工	—	2	—	1	—	3	市道・昼間
	区分	工 種			配置人員(人/日)		交替要員(人/日)		合計(人/日)			備考																																
			A	B	A	B	A	B																																				
—	配水管布設工	—	2	—	1	—	3	市道・昼間																																				
—	給水接続替工	—	2	—	1	—	3	市道・昼間																																				
—	路面復旧工	—	2	—	1	—	3	市道・昼間																																				
<input type="checkbox"/> 有毒ガス及び酸素欠乏等の換気設備等対策																																												

明示項目	明示事項	明示事項内容及び参考
□ 工事関係	<input type="checkbox"/> 工所用資機材等の搬入経路、使用期間等の制限	
	<input type="checkbox"/> 搬入路の使用及び使用後の処置	
	<input type="checkbox"/> 仮設道路の設置	
	<input type="checkbox"/> 一般道路の占用	
□ 仮設備関係	<input type="checkbox"/> 仮設物(仮土留、足場等)の他工事への転用若しくは兼用	
	<input type="checkbox"/> 仮設備の構造及び施工方法の指定	
	<input type="checkbox"/> 仮設備の設計条件の指定	
■ 建設副産物関係	<input checked="" type="checkbox"/> 残土の受け入れ及び仮置き場所までの距離、時間等の処分条件	1) 公共建設発生土 ①確認処分とする。 ②受入条件は受入先の条件による。
	<input checked="" type="checkbox"/> 建設副産物の現場内での再利用及び減量化	1) 改良土 設計図書のとおりとし、受入条件については受入先の条件による。 2) その他についても設計図書に基づき、再生資材を使用する。 なお、使用に際し品質が適正なものであるか確認するものとする。
	<input checked="" type="checkbox"/> 建設副産物及び建設廃棄物の処理	1) 設計図書のとおりとし、受入条件については受入先条件による。
□ 薬液注係	<input type="checkbox"/> 薬液注入工法の施工	
	<input type="checkbox"/> 周辺環境への調査	
□ 工事物支障等	<input type="checkbox"/> 占用物件の有無及び占用物件等による工事支障物の存在	
	<input type="checkbox"/> 地上、地下等の占用物件工事との重複施工	
■ その他	<input type="checkbox"/> 工所用資機材の保管及び仮置き	
	<input checked="" type="checkbox"/> 工事現場発生品	1) 設計図書に基づき、適切な処分を行うこと。 なお、配管残材及び撤去管等は処分先の受入書等の写しを監督員に提出すること。
	<input type="checkbox"/> 支給材料及び貸与品	
	<input type="checkbox"/> 関係機関・自治体等との近接工事協議に係る条件等	
	<input type="checkbox"/> 架設工法の指定	
	<input type="checkbox"/> 工用水、電力等の指定	
	<input type="checkbox"/> 新技術・新工法・特許工法の指定	
	<input type="checkbox"/> 部分使用	
	<input type="checkbox"/> 給水の必要	
	<input type="checkbox"/> 電子納品対象工事特記仕様書	
<input type="checkbox"/> その他		

衣笠町地区配水管布設工事（2019の1）
工 事 設 計 書

横 須 賀 市 上 下 水 道 局

総括表

2019年度	工事番号									
工事名	衣笠町地区配水管布設工事（2019の1）									
ブロック番号	4302	工事場所 横須賀市衣笠町9番先から11番先まで								
予算科目										
設 計 説 明	<p>本工事は、上記地内の既設配水管（φ75，ADIP）を耐震管φ50 PEPに更新するものであり、工事概要は下記のとおりである。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">配水管布設工事</td> <td style="width: 10%;">φ50</td> <td style="width: 20%;">PEP</td> <td style="width: 40%;">L=138m</td> </tr> <tr> <td>撤去管</td> <td>φ75</td> <td>ADIP</td> <td>L=138m</td> </tr> </table>		配水管布設工事	φ50	PEP	L=138m	撤去管	φ75	ADIP	L=138m
	配水管布設工事	φ50	PEP	L=138m						
撤去管	φ75	ADIP	L=138m							
<p>工期 自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日</p>										
工事施行方法	請 負	工事日数 120日								

横 須 賀 市 上 下 水 道 局

設計基本情報

設計情報

設計書番号	013100084
設計種別	当初設計
工事番号	
工事名	衣笠町地区配水管布設工事(2019の1)
ブロック番号	4302

諸経費情報

単価世代	2019年 10月 1日
諸経費の工種	開削工事及び小口径推進工事
施工地域補正	一般交通影響有り②
前払金支出割合	40%
契約保証費	0.04% 金銭的保証
処分費控除	あり
週休2日補正	なし

横須賀市上下水道局

本 工 事 内 訳 書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
配水管布設工事				式	1			/H
請負工事費								/H
直接工事費								/H
材料費								/H
		材料費		式	1			第 1 号内訳書参照 @U001
		材料費 計						+3
	工事費		φ 50 PEP	m	138			/H
		配水管布設工	φ 50mm, L=138m, h=0.8m, 機械, 昼間 試掘調査工4m含む	式	1			第 2 号内訳書参照 @U011
		給水管接続替工	22箇所 h=0.8m, 機械, 昼間	式	1			第 3 号内訳書参照 @U021
		宅地内鉛給水管取替工	12件, 昼間	式	1			第 4 号内訳書参照 @U022
		管撤去工	φ 75mm, L=138m	式	1			第 5 号内訳書参照 @U031

P-1

付属 1

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
		路面復旧工	As(密粒) t=5cm, 昼間	式	1			第 6 号内訳書参照 @U041
		交通管理工		式	1			第 7 号内訳書参照 @U051
		工事費 計						+3
		直接工事費 計						++P
		間接工事費						/H
		共通仮設費						(しゅん工CAD図面含む) /H
		共通仮設費		式	1			%07Kr
		技術管理費		式	1			第 8 号内訳書参照 @U061
		共通仮設費 計						+3K
		純工事費						++J
		現場管理費		式	1			%07Jo

P-2

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
工事原価								++G
	一般管理費等							/H
	一般管理費等			式	1			%07Gp
	一般管理費等 計							+3
	スクラップ評価額			式	1			第 9 号内訳書参照 @U062
工事価格								++T
消費税等相当額				式	1			%S10
請負工事費 合計								++U

第 1 号内訳書 材料費

1式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
PE直管 (水道配水用ポリエチレン管)	φ50*5m JWWA K 144	m	135			局独自 A2101
PE ベンド	φ50*45° JWWA K 145	個	7			建物, 積資・2019/09/01・282, 430 A2184
PE ベンド	φ50*11 1/4° JWWA K 145	個	1			建物, 積資・2019/09/01・282, 430 A2186
PE チーズ	φ50*50 JWWA K 145	個	2			建物, 積資・2019/09/01・282, 430 A2176
PE メカニカルソケット (PEP*PEP)	φ50 PTC G 30	個	2			局独自 A2235
PE EFソケット	φ50 JWWA K 145	個	41			建物, 積資・2019/09/01・282, 431 A2109
PE EFソケット	φ75 JWWA K 145	個	2			建物, 積資・2019/09/01・282, 431 A2110
PE EFフランジ G形	φ75 (7.5K) JWWA K 145	個	2			局独自 A2163
PE レデューサ	φ75*50 JWWA K 145	個	2			建物, 積資・2019/09/01・Web版, 430 A2169
計						

P-4

第 2 号内訳書 配水管布設工

φ50mm, L=138m, h=0.8m, 機械, 昼間
試掘調査工4m含む

1式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
小型バックホウによる舗装版直接掘削・積込工	舗装厚0cmを超え10cm以下 山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	m ²	83			第 1 号一位代価表参照 DW4301-J01
As塊運搬費	D I D区間有り 運搬距離2.8km 良好 ダンプトラック2 t 積 バックホウ山積0.13m ³	m ³	4.2			第 2 号一位代価表参照 DW4211-J03
廃材処理料 (東部地区)	AS殻 処分費の対象	m ³	4.2			県単価・2019/10/01・105 K0024
小型バックホウ掘削積込	山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	m ³	16.7			路盤 第 3 号一位代価表参照 DW399-J01
発生土運搬費	D I D区間有り 運搬距離2.8km 良好 ダンプトラック2 t 積 バックホウ山積0.13m ³	m ³	16.7			路盤 第 4 号一位代価表参照 DW421-J05
廃材処理料 (東部地区)	路盤材 (上層・下層) 処分費の対象	m ³	16.7			県単価・2019/10/01・105 K0028
小型バックホウ掘削積込	山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	m ³	4.4			残土 第 3 号一位代価表参照 DW399-J01
発生土運搬費	D I D区間有り 運搬距離10km 良好 ダンプトラック2 t 積 バックホウ山積0.13m ³	m ³	4.4			残土 第 5 号一位代価表参照 DW421-J07
土砂受入処分料 (確認処分)	普通土砂、2 t 車 地山 処分費の対象	m ³	4.4			局独自 K0030-200
小型バックホウ掘削積込	山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	m ³	53			土砂 第 3 号一位代価表参照 DW399-J01
発生土運搬費	D I D区間有り 運搬距離3.6km 良好 ダンプトラック2 t 積 バックホウ山積0.13m ³	m ³	53			土砂 第 6 号一位代価表参照 DW421-J06

P-5

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
人力掘削	掘削・積込	m ³	4.8			土砂、試掘調査工 第 7 号一位代価表参照 Z0001-B00
土砂等運搬工(現場制約有)	人力積込 DID区間有 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 4.5km以下	m ³	4.8			土砂、試掘調査工 第 8 号一位代価表参照 DP020002-J02
管路埋戻費(機械埋戻・小型バックホウ)	(昼間) 20~0mm 山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	m ³	36.1			改良土 第 9 号一位代価表参照 DW411-J01
管路埋戻費(機械埋戻・小型バックホウ)	(昼間) 40~0mm 山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	m ³	16.9			改良土 第 10 号一位代価表参照 DW411-J02
発生土運搬費	D I D区間有リ 運搬距離3.6km 良好 ガンブドラ2 t 積 バックホウ山積0.13m ³	m ³	53			改良土 第 6 号一位代価表参照 DW421-J06
人力埋戻工	改良土 (40-0) 締固め有	m ³	4.8			改良土、試掘調査工 第 11 号一位代価表参照 Z0002-B00
土砂等運搬工(現場制約有)	人力積込 DID区間有 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 4.5km以下	m ³	4.8			改良土、試掘調査工 第 8 号一位代価表参照 DP020002-J02
下層路盤工(施工幅1.8m未満)	全仕上り厚25cm 転圧回数2層 RC-40	m ²	83			先行路盤 第 12 号一位代価表参照 DW431-J01
舗装工(人力施工)	車道及び路肩 仕上り厚50mm 小型車 再生密粒度AS混合物(13)	m ²	83			仮復旧 第 13 号一位代価表参照 DW440-J01
PEP布設工 φ50	被覆, シート, テープ 共	m	138			第 14 号一位代価表参照 F0430-B00
ポリエチレン管(融着接合) 継手工	呼び径50mm 継手口数2口	箇所	41			第 15 号一位代価表参照 DW053-J01

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ポリエチレン管(融着接合) 継手工	呼び径75mm 継手口数2口	箇所	2			第 16 号一位代価表参照 DW053-J02
ポリエチレン管(メカニカル継手)布設工	呼び径50mm	口	4			第 17 号一位代価表参照 DW054-J01
フランジ接合工 φ75	(JWWA 7.5K)	口	2			第 18 号一位代価表参照 F0471-B00
仕切弁きょう取付取外工	(きょう再利用) 補正係数1.6	箇所	2			第 19 号一位代価表参照 F0561-B00
断水連絡工	φ50~φ100(切筋込み)	箇所	2			第 20 号一位代価表参照 F0801-B00
水替工(断水連絡用)	50m/m	日				第 21 号一位代価表参照 F3118-B00
広報用各戸ビラ		枚	22			第 22 号一位代価表参照 G0074-B00
小型バックホウによる舗装版直接掘削・積込工	舗装厚0cmを超え10cm以下 山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	m ²	4			第 1 号一位代価表参照 DW4301-J01
As塊運搬費	D I D区間有リ 運搬距離2.8km 良好 ガンブドラ2 t 積 バックホウ山積0.13m ³	m ³	0.2			第 2 号一位代価表参照 DW4211-J03
廃材処理料(東部地区)	AS殻 処分費の対象	m ³	0.2			県単価・2019/10/01・105 K0024
小型バックホウ掘削積込	山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	m ³	0.9			路盤 第 3 号一位代価表参照 DW399-J01

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
小型バックホウ掘削積込	山積0.13m3(平積0.10m3)	m3	2.1			土砂 第 3 号一位代価表参照 DW399-J01
管路埋戻費(機械埋戻・小型バックホウ)	山積0.13m3(平積0.10m3)	m3	1.4			発生土(改良土20-0mm) 第 23 号一位代価表参照 DW411-J04
管路埋戻費(機械埋戻・小型バックホウ)	山積0.13m3(平積0.10m3)	m3	0.7			発生土(改良土40-0mm) 第 23 号一位代価表参照 DW411-J04
下層路盤工(施工幅1.8m未満)	全仕上り厚25cm 転圧回数2層	m2	4			先行路盤、発生土(RC-40) 第 24 号一位代価表参照 DW431-J02
舗装工(人力施工)	車道及び路肩 仕上り厚50mm 小型車再生密粒度AS混合物(13)	m2	4			仮復旧、表層 第 13 号一位代価表参照 DW440-J01
計						

第 3 号 内 訳 書 給水管接続替工

22箇所
h=0.8m, 機械, 昼間

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
小型バックホウによる舗装版直接掘削・積込工	舗装厚0cmを超え10cm以下 山積0.13m3(平積0.10m3)	m2	31			第 1 号一位代価表参照 DW4301-J01
As塊運搬費	D I D 区間有り 運搬距離2.8km 良好 ダンプトラック2 t 積 バックホウ山積0.13m3	m3	1.6			第 2 号一位代価表参照 DW4211-J03
廃材処理料(東部地区)	AS設 処分費の対象	m3	1.6			県単価・2019/10/01・105 K0024
小型バックホウ掘削積込	山積0.13m3(平積0.10m3)	m3	6.2			路盤 第 3 号一位代価表参照 DW399-J01
発生土運搬費	D I D 区間有り 運搬距離2.8km 良好 ダンプトラック2 t 積 バックホウ山積0.13m3	m3	6.2			路盤 第 4 号一位代価表参照 DW421-J05
廃材処理料(東部地区)	路盤材(上層・下層) 処分費の対象	m3	6.2			県単価・2019/10/01・105 K0028
小型バックホウ掘削積込	山積0.13m3(平積0.10m3)	m3	1.8			残土 第 3 号一位代価表参照 DW399-J01
発生土運搬費	D I D 区間有り 運搬距離10km 良好 ダンプトラック2 t 積 バックホウ山積0.13m3	m3	1.8			残土 第 5 号一位代価表参照 DW421-J07
土砂受入処分料(確認処分)	普通土砂、2 t 車 地山 処分費の対象	m3	1.8			局独自 K0030-200
小型バックホウ掘削積込	山積0.13m3(平積0.10m3)	m3	19.6			土砂 第 3 号一位代価表参照 DW399-J01
発生土運搬費	D I D 区間有り 運搬距離3.6km 良好 ダンプトラック2 t 積 バックホウ山積0.13m3	m3	19.6			土砂 第 6 号一位代価表参照 DW421-J06

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
管路埋戻費(機械埋戻・小型バックホウ)	(昼間) 20~0mm 山積0.13m3(平積0.10m3)	m3	11.6			改良土 第 9 号一位代価表参照 DW411-J01
管路埋戻費(機械埋戻・小型バックホウ)	(昼間) 40~0mm 山積0.13m3(平積0.10m3)	m3	8			改良土 第 10 号一位代価表参照 DW411-J02
発生土運搬費	D I D 区間有り 運搬距離3.6km 良好 ダンプトラック2台積 バックホウ山積0.13m3	m3	19.6			改良土 第 6 号一位代価表参照 DW421-J06
下層路盤工(施工幅1.8m未満)	全仕上り厚25cm 転圧回数2層 RC-40	m2	31			先行路盤 第 12 号一位代価表参照 DW431-J01
舗装工(人力施工)	車道及び路肩 仕上り厚50mm 小型車 再生密粒度AS混合物(13)	m2	31			仮復旧 第 13 号一位代価表参照 DW440-J01
分水栓付EFサドル(防食フィルム含)	φ50*20 PEP用 PTC K 13	個	17			局独自 A1101
分水栓付EFサドル(防食フィルム含)	φ50*25 PEP用 PTC K 13	個	3			局独自 A1102
おねじ付ソケット	φ50 PTC B 21	個	2			局独自 A1129
青銅ゲート弁 JIS10kg埋設型	φ50	個	2			局独自 A1614
給水管接続替工 φ20 SUS316 L=0m	サドル付分水栓は内訳書に計上 PEP, VP用	箇所	5			第 25 号一位代価表参照 F1051-B00
給水管接続替工 φ25 SUS316 L=0m	サドル付分水栓は内訳書に計上 PEP, VP用	箇所	2			第 26 号一位代価表参照 F1056-B00

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
給水管接続替工 φ20 PEP L=0m	サドル付分水栓は内訳書に計上 PEP, VP用	箇所	1			第 27 号一位代価表参照 F1061-B00
給水管接続替工 φ20 PEP L=1m	サドル付分水栓は内訳書に計上 PEP, VP用	箇所	3			第 28 号一位代価表参照 F1062-B00
給水管接続替工 φ20 PEP L=5m	サドル付分水栓は内訳書に計上 PEP, VP用	箇所	8			第 29 号一位代価表参照 F1065-B00
給水管接続替工 φ25 PEP L=5m	サドル付分水栓は内訳書に計上 PEP, VP用	箇所	1			第 30 号一位代価表参照 F1070-B00
給水管接続替工 φ50 SUS316 L=0m	サドル付分水栓は内訳書に計上(PEP用)	箇所	1			第 31 号一位代価表参照 F1166-B00
給水管接続替工 φ50 SUS316 L=5m	サドル付分水栓は内訳書に計上(PEP用)	箇所	1			第 32 号一位代価表参照 F1170-B00
給水管接続替調整工		件	22			第 33 号一位代価表参照 G0042-B00
計						

第 4 号内訳書 宅地内鉛給水管取替工

12件, 昼間

1式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
Co舗装版切断工	Co舗装厚15cm以下	m	24			第 34 号一位代価表参照 DP040036-J02
構造物とりこわし工 無筋構造物	人力施工 制約無 昼間 手間のみ	m3	0.4			コンクリート取こわし工 第 35 号一位代価表参照 DSH026010-J01
殻運搬工 (Co(無筋・鉄筋)構造物取壊し)	人力積込 DID区間有 3.5km以下	m3	0.4			第 36 号一位代価表参照 DP020101-J03
廃材処理料 (東部地区)	無筋CO殻 処分費の対象	m3	0.4			県単価・2019/10/01・105 K0026
コンクリート工 (18-8-25 (20) W/C指定無し)	無筋・鉄筋構造物 養生無 小型車	m3	0.4			第 37 号一位代価表参照 DP020102-J02
床掘り工	土砂 現場制約有	m3	4.6			第 38 号一位代価表参照 DP020012-J01
埋戻し工	現場制約有 土砂 締固め有	m3	4.6			第 39 号一位代価表参照 DP020016-J01
メーター移設工 13mm SUS316	土工別途計上	箇所	4			第 40 号一位代価表参照 F1817-B00
メーター移設工 20mm SUS316	土工別途計上	箇所	8			第 41 号一位代価表参照 F1818-B00
計						

P-12

第 5 号内訳書 管撤去工

φ75mm, L=138m

1式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
小型バックホウによる舗装版直接掘削・積込工	舗装厚0cmを超え10cm以下 山積0.13m3 (平積0.10m3)	m2	76			第 1 号一位代価表参照 DW4301-J01
As塊運搬費	DID区間有り 運搬距離2.8km 良好 ダンプトラック2 t 積 バックホウ山積0.13m3	m3	3.8			第 2 号一位代価表参照 DW4211-J03
廃材処理料 (東部地区)	AS殻 処分費の対象	m3	3.8			県単価・2019/10/01・105 K0024
小型バックホウ掘削積込	山積0.13m3 (平積0.10m3)	m3	15.2			路盤 第 3 号一位代価表参照 DW399-J01
発生土運搬費	DID区間有り 運搬距離2.8km 良好 ダンプトラック2 t 積 バックホウ山積0.13m3	m3	15.2			路盤 第 4 号一位代価表参照 DW421-J05
廃材処理料 (東部地区)	路盤材 (上層・下層) 処分費の対象	m3	15.2			県単価・2019/10/01・105 K0028
小型バックホウ掘削積込	山積0.13m3 (平積0.10m3)	m3	3			残土 第 3 号一位代価表参照 DW399-J01
発生土運搬費	DID区間有り 運搬距離10km 良好 ダンプトラック2 t 積 バックホウ山積0.13m3	m3	3			残土 第 5 号一位代価表参照 DW421-J07
土砂受入処分料 (確認処分)	普通土砂、2 t 車 地山 処分費の対象	m3	3			局独自 K0030-200
小型バックホウ掘削積込	山積0.13m3 (平積0.10m3)	m3	77			土砂 第 3 号一位代価表参照 DW399-J01
発生土運搬費	DID区間有り 運搬距離3.6km 良好 ダンプトラック2 t 積 バックホウ山積0.13m3	m3	77			土砂 第 6 号一位代価表参照 DW421-J06

P-13

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
管路埋戻費(機械埋戻・小型バックホウ)	(昼間) 40~0mm 山積0.13m3(平積0.10m3)	m3	77			改良土 第 10 号一位代価表参照 DW411-J02
発生土運搬費	D1D区間有り 運搬距離3.6km 良好 ダンプトラック2t積 バックホウ山積0.13m3	m3	77			改良土 第 6 号一位代価表参照 DW421-J06
下層路盤工(施工幅1.8m未満)	全仕上り厚25cm 転圧回数2層 RC-40	m2	76			先行路盤 第 12 号一位代価表参照 DW431-J01
舗装工(人力施工)	車道及び路肩 仕上り厚50mm 小型車 再生密粒度AS混合物(13)	m2	76			仮復旧 第 13 号一位代価表参照 DW440-J01
管撤去工 φ75 DIP	(切断含) CIP兼用	m	138			第 42 号一位代価表参照 F0770-B00
計						

第 6 号 内 訳 書 路面復旧工

As(密粒) t=5cm, 昼間

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
As舗装版切断工	As舗装厚15cm以下	m	702			第 43 号一位代価表参照 DP040036-J01
コンクリート+アスファルト舗装版切断濁水処理工	ダンプトラック2t積級 運搬5回	式	1			第 44 号一位代価表参照 D332A1-J02*
バックホウによる舗装版直接掘削・積込工	舗装厚0cmを超え10cm以下 山積0.28m3(平積0.20m3)	m2	745			第 45 号一位代価表参照 DW430-J01
As塊運搬費	D1D区間有り 運搬距離2.8km 良好 ダンプトラック4t積 バックホウ山積0.28m3	m3	37.3			第 46 号一位代価表参照 DW4211-J04
廃材処理料(東部地区)	AS殻 処分費の対象	m3	37.3			県単価・2019/10/01・105 K0024
不陸修正工(施工幅1.8m以上)	路盤材修正厚3cm	m2	745			第 47 号一位代価表参照 DW432-J01
表層工(車道・路肩部)	幅1.4~3.0m以下 1層平均厚50mm PK-3 密粒度AS混合物(13) 小型車	m2	745			第 48 号一位代価表参照 DP040008-J01
区画線設置(溶融式)工(昼間)	ゼブラ45cm 制約無 塗布厚1.5mm	m	7			第 49 号一位代価表参照 DSH003020-J01
区画線設置(溶融式)工(昼間)	矢印・記号・文字 制約無 塗布厚1.5mm	m	27			第 50 号一位代価表参照 DSH003030-J01
計						

第 7 号内訳書 交通管理工

1式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員B		人日				県単価・2019/10/01・労務2 R0011-001
計						

P-16

第 8 号内訳書 技術管理費

1式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
通水洗管工	50以下, ポリピック	m	138			第 51 号一位代価表参照 P0930-B00
計						

P-17

第 9 号内訳書 スクラップ評価額

1式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
スクラップ費	鑄鉄管 (ライニング有)	kg	2,881			局独自 K5101
計						

第 1 号 一位代価表

小型バックホウによる舗装版直接掘削・積込工

舗装厚0cmを超え10cm以下
山積0.13m3(平積0.10m3)

(実務必携 P.163)

DW4301-J01

100 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				県単価・2019/04/01・労務1 CR0240
普通作業員		人				県単価・2019/04/01・労務1 CR0020
小型バックホウ(クロー型)運転	標準型 山積0.13/平積0.10m3 排出ガス対策型(第1次基準値)	日				第 52 号一位代価表参照 J1156-J01
諸雑費		式	1			#99
計	100m2 当り					
	1m2 当り					

DW4301

【舗装厚】=0cmを超え10cm以下, 【バックホウの規格】=山積0.13m3(平積0.10m3), 【公害対策機種】='基準書指定', 【低騒音機種】='基準書指定'

P-19

第 2 号 一位代価表

As塊運搬費

D I D区間有り 運搬距離2.8km 良好
ダンプトラック2t積バックホウ山積0.13m3

(実務必携 P.172,173)

DW4211-J03

10 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ダンプトラック運転	フロント・ディーゼル 2t積級 タイヤ損耗(良好)	日				第 53 号一位代価表参照 J1601-J02
諸雑費		式	1			#99
計	10m3 当り					
	1m3 当り					

DW4211

【運搬機種・積込機種】=ダンプトラック2t積バックホウ山積0.13m3, 【D I D区間】=有り, 【運搬距離(km)】=2.8, 【処理対象】=As塊, 【公害対策機種】='基準書指定'
【低騒音機種】='基準書指定', 【路面状態】=良好

P-20

第 3 号 一位代価表 小型バックホウ掘削積込

山積0.13m3(平積0.10m3)

100 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				県単価・2019/04/01・労務1 CR0240
普通作業員		人				県単価・2019/04/01・労務1 CR0020
小型バックホウ(カー型)運転	標準型 山積0.13/平積0.10m3 排出ガス対策型(第2次基準値)	日				第 54 号一位代価表参照 J1156-J02
諸雑費		式	1			#99
計	100m3 当り					
	1m3 当り					

DW399

[バックホウの規格]=山積0.13m3(平積0.10m3), [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定

第 4 号 一位代価表 発生土運搬費

D I D区間有り 運搬距離2.8km 良好
ダンプトラック2t積 バックホウ山積0.13m3

(実務必携 P.172)

DW421-J05

10 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ダンプトラック運転	オロード・ディーゼル 2t積級 タイヤ損耗(良好)	日				第 53 号一位代価表参照 J1601-J02
諸雑費		式	1			#99
計	10m3 当り					
	1m3 当り					

DW421

[運搬機種・積込機種]=ダンプトラック2t積 バックホウ山積0.13m3, [D I D区間]=有り, [運搬距離(km)]=2.8, [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定
[路面状態]=良好

第 5 号 一位代価表 発生土運搬費

D I D 区間有り 運搬距離10km 良好
 ガンプトラック2 t 積 バックホ山積0.13m3

(実務必携 P.172)

DW421-J07

10 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ガンプトラック運転	オート・ディーゼル 2t積級 タイヤ損耗(良好)	日				第 53 号一位代価表参照 J1601-J02
諸雑費		式	1			#99
計	10m3 当り					
	1m3 当り					

DW421

[運搬機種・積込機種]=ガンプトラック2 t 積 バックホ山積0.13m3, [D I D 区間]=有り, [運搬距離(km)]=10, [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定
 [路面状態]=良好

第 6 号 一位代価表 発生土運搬費

D I D 区間有り 運搬距離3.6km 良好
 ガンプトラック2 t 積 バックホ山積0.13m3

(実務必携 P.172)

DW421-J06

10 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ガンプトラック運転	オート・ディーゼル 2t積級 タイヤ損耗(良好)	日				第 53 号一位代価表参照 J1601-J02
諸雑費		式	1			#99
計	10m3 当り					
	1m3 当り					

DW421

[運搬機種・積込機種]=ガンプトラック2 t 積 バックホ山積0.13m3, [D I D 区間]=有り, [運搬距離(km)]=3.6, [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定
 [路面状態]=良好

第 7 号 一位代価表 人力掘削

掘削・積込

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
床掘り工	土砂 現場制約有	m3	1			第 38 号一位代価表参照 DP020012-J01
人力積込工	土砂	m3	1			第 55 号一位代価表参照 DP020008-J01
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	1 m3 当り					

第 8 号 一位代価表 土砂等運搬工(現場制約有)

人力積込 DID区間有
土砂(岩塊・玉石混り土含む) 4.5km以下

※施工パッケージ単価
(Ⅱ-1-②-19) DP020002-J02

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	20.75			/H
ダンプトラック	オンロード・ディーゼル 2t積級 クワ損耗費及び補修費(良好)含	%	20.75			03-01-011-020-001 H16010T
労務構成比		%	69.9			/H
運転手(一般)		%	69.9			県単価・2019/04/01・労務1 CR0150
材料構成比		%	9.35			/H
軽油	1. 2号 バトロール給油	%	9.35			県単価・2019/10/01・104 CT6912
	1 m3 当り					

DP020002

<条件区分>

[土砂等発現場]=現場制約あり, [積込機種・規格]=人力, [土質]=土砂(岩塊・玉石混り土含む), [DID区間の有無]=有り, [運搬距離]=4.5km以下, [路面状態]=良好

第 9 号 一位代価表 管路埋戻費(機械埋戻・小型バックホウ)

(昼間) 20~0mm
山積0.13m3(平積0.10m3)

(実務必携 P.159)
100 m3 当り

DW411-J01

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				現場での指揮・指導 県単価・2019/04/01・労務1 CR0240
普通作業員		人				機械投入に伴う補助労務 県単価・2019/04/01・労務1 CR0020
普通作業員		人				締め補助 県単価・2019/04/01・労務1 CR0020
小型バックホウ(クローラ型)運転	標準型 山積0.13/平積0.10m3 排出ガス対策型(第2次基準値)	日				第 54 号一位代価表参照 J1156-J02
タンバ運転	質量60~80kg	日				第 56 号一位代価表参照 J3952-J01
改良土	(昼間) 20~0mm 処分費の対象	m3	125			局独自 K3023
諸雑費		式	1			#99
計	100 m3 当り					
	1 m3 当り					

DW411
[バックホウの規格]=山積0.13m3(平積0.10m3), [埋戻材料費(m3)]=K3023;数量=125, [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定

P-27

第 10 号 一位代価表 管路埋戻費(機械埋戻・小型バックホウ)

(昼間) 40~0mm
山積0.13m3(平積0.10m3)

(実務必携 P.159)
100 m3 当り

DW411-J02

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				現場での指揮・指導 県単価・2019/04/01・労務1 CR0240
普通作業員		人				機械投入に伴う補助労務 県単価・2019/04/01・労務1 CR0020
普通作業員		人				締め補助 県単価・2019/04/01・労務1 CR0020
小型バックホウ(クローラ型)運転	標準型 山積0.13/平積0.10m3 排出ガス対策型(第2次基準値)	日				第 54 号一位代価表参照 J1156-J02
タンバ運転	質量60~80kg	日				第 56 号一位代価表参照 J3952-J01
改良土	(昼間) 40~0mm 処分費の対象	m3	125			局独自 K3024
諸雑費		式	1			#99
計	100 m3 当り					
	1 m3 当り					

DW411
[バックホウの規格]=山積0.13m3(平積0.10m3), [埋戻材料費(m3)]=K3024;数量=125, [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定

P-28

第 11 号 一位代価表 人力埋戻工

改良土 (40-0)
締固め有

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
埋戻し工	現場制約有 土砂 締固め有	m3	1			第 39 号一位代価表参照 DF020016-J01
改良土	(昼間) 40~0mm 処分費の対象	m3	1.25			局独自 K3024
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	1 m3 当り					

P-29

第 12 号 一位代価表 下層路盤工 (施工幅1.8m未満)

全仕上り厚25cm 転圧回数2層
RC-40(実務必携 P.165,166)
100 m2 当り

DW431-J01

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人				県単価・2019/04/01・労務1 CRO020
再生クラッシャーラン	RC-40	m3	31.75			県単価・2019/10/01・42 100*0.25*(1+0.27) K3028
タンバ運転	質量60~80kg	日				第 57 号一位代価表参照 J3952-J02
諸雑費		式	1			#99
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

DW431

[路盤種別]=下層路盤, [全仕上り厚(cm)]=25, [施工幅]=1.8m未満, [路盤材(m3)]=K3028, [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定

P-30

第 13 号 一位代価表 舗装工(人力施工)

車道及び路肩 仕上り厚50mm 小型車
再生密粒度AS混合物(13)

(実務必携 P.175)

DW440-J01

100 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				県単価・2019/04/01・労務1 CR0240
特殊作業員		人				県単価・2019/04/01・労務1 CR0010
普通作業員		人				県単価・2019/04/01・労務1 CR0020
再生アスファルト混合物	再生密粒度AS混合物(13)	t	12.573			県単価・2019/10/01・57 100*50/1000*2.35*(1+0.07) CT2169
小型車割増 (As)		t	12.573			県単価・2019/10/01・61 100*50/1000*2.35*(1+0.07) CT2140
振動ロー(舗装用)運転	ハンドガイト式 運転質量0.5~0.6t	日				第 58 号一位代価表参照 J3926-J01
振動コンパクタ運転	前進型 機械質量40~60kg	日				第 59 号一位代価表参照 J3963-J01
諸雑費		式	1			#09
計	100m2 当り					
	1m2 当り					

DW440

[歩車道区分]=車道及び路肩, [仕上り厚(mm)]=50, [アスファルト混合物(t)]=CT2169, [小型車割増]=あり, [瀝青材料(L)]=計上しない, [砂散布]=なし
[公害対策機種]=基準書指定, [低騒音機種]=基準書指定

P-31

第 14 号 一位代価表 PEP布設工 φ50

被覆, シート, テープ 共

1 m 当り

F0430-B00

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
管 布 設	PEP φ50	m	1			第 60 号一位代価表参照 G0045-B00
管被覆工	φ50 浸透防止シートL=6m	m	1			第 61 号一位代価表参照 G0024-B00
明示テープはり付	φ50以下	m	1			第 62 号一位代価表参照 G0019-B00
明示シート敷設工	鉄管類 幅40cm	m	1			第 63 号一位代価表参照 G0021-B00
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	1m 当り					

P-32

第 15 号 一位代価表 ポリエチレン管（融着接合）継手工

呼び径50mm
継手口数2口

(実務必携 P.82)

DW053-J01

10 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
配管工		人				県単価・2019/04/01・労務1 CR0350
普通作業員		人				県単価・2019/04/01・労務1 CR0020
諸雑費		式	1			#09
計	10箇所 当り					
	1箇所 当り					

DW053

[布設区分]=布設, [呼び径(mm)]=50, [継手口数]=2口, [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定

第 16 号 一位代価表 ポリエチレン管（融着接合）継手工

呼び径75mm
継手口数2口

(実務必携 P.82)

DW053-J02

10 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
配管工		人				県単価・2019/04/01・労務1 CR0350
普通作業員		人				県単価・2019/04/01・労務1 CR0020
諸雑費		式	1			#09
計	10箇所 当り					
	1箇所 当り					

DW053

[布設区分]=布設, [呼び径(mm)]=75, [継手口数]=2口, [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定

第 17 号 一位代価表 ポリエチレン管(メカニカル継手)布設工

呼び径50mm

1 口 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
配管工		人				県単価・2019/04/01・労務1 CR0350
普通作業員		人				県単価・2019/04/01・労務1 CR0020
諸雑費		式	1			#09
計	1 口 当り					

DW054

[布設区分]=布設, [呼び径(mm)]=50, [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定

P-35

F0471-B00

第 18 号 一位代価表 フランジ接合工 φ75

(JWWA 7.5K)

1 口 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
配管工		人	0.06			1 県単価・2019/10/01・労務1 R0028
普通作業員		人	0.06			1 県単価・2019/10/01・労務1 R0008
六角ボルト 蔭酸処理ナット付	16*75 SUS304 JIS B 1180, 1181, JWWA G 113, 114	本	4			局独自 A1682
フランジパッキン(GF-1型)	75mm 日本水道協会検査品 JWWA G113 114	枚	1			局独自 A1752-001 (1)
諸雑費(有効4桁以内調整)		%	1			#09
計	1 口 当り					

P-36

第 19 号 一位代価表 仕切弁きょう取付取外工

(きょう再利用)
補正係数1.6

1 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
仕切弁きょう取付整備工	(底版使用)	箇所	1			第 64 号一位代価表参照 F0559-B00
計						#91
	補正係数					#91
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	1 箇所 当り					

P-37

第 20 号 一位代価表 断水連絡工

φ50～φ100(切断込み)

1 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
配管工		人	0.66			県単価・2019/10/01・労務1 R0028
普通作業員		人	0.33			県単価・2019/10/01・労務1 R0008
軽作業員		人	0.33			県単価・2019/10/01・労務1 R0012
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	1 箇所 当り					

P-38

第 21 号 一位代価表 水 替 工 (断水連絡用)

50m/m

1 日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
発動発電機損料	ガソリンエンジン 駆動 1kVA	日	1			15-10-017-001-1 1.0301
特殊作業員		人	0.028			県単価・2019/10/01・労務1 R0004
普通作業員		人	0.013			県単価・2019/10/01・労務1 R0008
工事中水中モーターポンプ 損料	50mm 揚程5m	日	1			13-21-017-050-5 1.0071
ポンプ据付撤去	50~80mm	台	1			第 65 号一位代価表参照 G0800-B00
諸雑費 (有効 4 桁以内調整)		%	18			(1) #09
計	1 日 当り					

P-39

第 22 号 一位代価表 広報用各戸ビラ

500 枚 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
軽作業員		人	1			1 県単価・2019/10/01・労務1 R0012
諸雑費 (有効 4 桁以内調整)		%	20			(1) #09
計	500 枚 当り					
	1 枚 当り					

P-40

第 23 号 一位代価表 管路埋戻費(機械埋戻・小型バックホウ)

山積0.13m3(平積0.10m3)

100 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				現場での指揮・指導 県単価・2019/04/01・労務1 CR0240
普通作業員		人				機械投入に伴う補助労務 県単価・2019/04/01・労務1 CR0020
普通作業員		人				締め補助 県単価・2019/04/01・労務1 CR0020
小型バックホウ(クローラ型)運転	標準型 山積0.13/平積0.10m3 排出ガス対策型(第2次基準値)	日				第 54 号一位代価表参照 J1156-J02
タンバ運転	質量60~80kg	日				第 56 号一位代価表参照 J3952-J01
諸雑費		式	1			#99
計	100m3 当り					
	1m3 当り					

DW411

[バックホウの規格]=山積0.13m3(平積0.10m3), [埋戻材料費(m3)]=計上しない, [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定

P-41

第 24 号 一位代価表 下層路盤工(施工幅1.8m未満)

全仕上り厚25cm 転圧回数2層

100 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人				県単価・2019/04/01・労務1 CR0020
タンバ運転	質量60~80kg	日				第 57 号一位代価表参照 J3952-J02
諸雑費		式	1			#99
計	100m2 当り					
	1m2 当り					

DW431

[路盤種別]=下層路盤, [全仕上り厚(cm)]=25, [施工幅]=1.8m未満, [路盤材(m3)]=計上しない, [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定

P-42

第 25 号 一位代価表 給水管接続替工 φ20 SUS316 L=0m

サドル付分水栓は内訳書に計上
PEP, VP用

1 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
SUS分岐用波状継手II (砲金製袋ナット・絶縁)	φ20*1000L JWWAG115・SUS-316	本	1			局独自 A0826
SUS中間用可とう管 (波状管)	φ20*4000L/4 JWWAG119準拠・SUS-316	本	1			局独自 A0856
SUSソケット(プレス式)	φ20 (SUS316) JWWA G 116	個	1			建物, 積資・2019/09/01・Web版, 電子版 A0876
SUSエルボ(プレス式)	φ20*90° (SUS316) JWWA G 116	個	2			建物, 積資・2019/09/01・Web版, 電子版 A0886
配管工		人	0.16			1 県単価・2019/10/01・労務1 R0028
普通作業員		人	0.19			1 県単価・2019/10/01・労務1 R0008
管被覆工	φ50以下、ポリエチレンスリーブ=4m	m	1.6			第66号一位代価表参照 G0009-B00 (1)
諸雑費 (有効4桁以内調整)		%	10			#09
計	1箇所 当り					

第 26 号 一位代価表 給水管接続替工 φ25 SUS316 L=0m

サドル付分水栓は内訳書に計上
PEP, VP用

1 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
SUS分岐用波状継手II (砲金製袋ナット・絶縁)	φ25*1000L JWWAG115・SUS-316	本	1			局独自 A0827
SUS中間用可とう管 (波状管)	φ25*4000L/4 JWWAG119準拠・SUS-316	本	1			局独自 A0857
SUSソケット(プレス式)	φ25 (SUS316) JWWA G 116	個	1			建物, 積資・2019/09/01・Web版, 電子版 A0877
SUSエルボ(プレス式)	φ25*90° (SUS316) JWWA G 116	個	2			建物, 積資・2019/09/01・Web版, 電子版 A0887
配管工		人	0.17			1 県単価・2019/10/01・労務1 R0028
普通作業員		人	0.2			1 県単価・2019/10/01・労務1 R0008
管被覆工	φ50以下、ポリエチレンスリーブ=4m	m	1.6			第66号一位代価表参照 G0009-B00 (1)
諸雑費 (有効4桁以内調整)		%	10			#09
計	1箇所 当り					

第 27 号 一位代価表 給水管接続替工 φ20 PEP L=0m

サドル付分水栓は内訳書に計上
PEP, VP用

1 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
(水道用) ポリエチレン管	φ20 (二層管) 1種 JIS K 6762	m	1.3			建物, 積資・2019/09/01・653, 850 A2021
PEソケット (PE*VP)	φ20 (塩ビ管エコソケット, サドル付)	個	1			積算資料・2019/09/01・851 A2036
PEエルボ (PE*PE)	φ20*90° JWWA B 116	個	1			積算資料・2019/09/01・852 A2048
分水・止水栓用PE継手 (回転式)	φ20 JWWA B 116準拠	個	1			局独自 A2064
分水・止水栓用PE継手	φ20 JIS K 6762	個	1			局独自 A2054
ポリエチレン管布設工	φ20接合別 (浸透防止スリーブ含)	m	1.3			第 67 号一位代価表参照 F1835-B00
ポリエチレン管接合工φ20	(JWWA B 116) 1口継手用	箇所	8			第 68 号一位代価表参照 F1837-B00
配管工		人	0.09			1 県単価・2019/10/01・労務1 R0025
普通作業員		人	0.05			1 県単価・2019/10/01・労務1 R0008
諸雑費 (有効4桁以内調整)		%	10			(1) #09
計	1箇所 当り					

P-45

第 28 号 一位代価表 給水管接続替工 φ20 PEP L=1m

サドル付分水栓は内訳書に計上
PEP, VP用

1 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
(水道用) ポリエチレン管	φ20 (二層管) 1種 JIS K 6762	m	2.3			建物, 積資・2019/09/01・653, 850 A2021
PEソケット (PE*VP)	φ20 (塩ビ管エコソケット, サドル付)	個	1			積算資料・2019/09/01・851 A2036
PEエルボ (PE*PE)	φ20*90° JWWA B 116	個	1			積算資料・2019/09/01・852 A2048
分水・止水栓用PE継手 (回転式)	φ20 JWWA B 116準拠	個	1			局独自 A2064
分水・止水栓用PE継手	φ20 JIS K 6762	個	1			局独自 A2054
止水栓	φ20 ボール式・平行おねじ・右開 JWWA B 108	個	1			局独自 A0780
止水栓きょう	φ100 樹脂製	個	1			局独自 A1812
VU直管 (硬質ポリ塩化ビニル管)	φ100*0.1~0.5m JIS K 6741	本	1			局独自 A0737
ポリエチレン管布設工	φ20接合別 (浸透防止スリーブ含)	m	2.3			第 67 号一位代価表参照 F1835-B00
ポリエチレン管接合工φ20	(JWWA B 116) 1口継手用	箇所	8			第 68 号一位代価表参照 F1837-B00
赤レンガ	普通レンガ4種 210×100×60 JIS R 1250	個	2			積算資料・2019/09/01・641 A1855

P-46

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
配管工		人	0.19			1 県単価・2019/10/01・労務1 R0028
普通作業員		人	0.07			1 県単価・2019/10/01・労務1 R0008
明示シート敷設工	VP類 幅15cm	m	1			第 69 号一位代価表参照 C0022-B00 (1)
諸雑費 (有効4桁以内調整)		%	10			#09
計	1箇所 当り					

第 29 号 一位代価表 給水管接続替工 φ20 PEP L=5m

サドル付分水栓は内訳書に計上
PEP, VP用

1 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
(水道用) ポリエチレン管	φ20 (二層管) 1種 JIS K 6762	m	6.3			建物, 積資・2019/09/01・653, 850 A2021
PEソケット (PE*VP)	φ20(塩ビ管用)ソケット, サドル付 JWWA B 116	個	1			積算資料・2019/09/01・851 A2036
PEエルボ(PE*PE)	φ20*90° JWWA B 116	個	1			積算資料・2019/09/01・852 A2048
分水・止水栓用PE継手 (回転式)	φ20 JWWA B 116準拠	個	1			局独自 A2064
分水・止水栓用PE継手	φ20 JIS K 6762	個	1			局独自 A2054
止水栓	φ20 ボール式・平行おねじ・右開 JWWA B 108	個	1			局独自 A0780
止水栓きょう	φ100 樹脂製	個	1			局独自 A1812
VU直管 (硬質ポリ塩化ビニル管)	φ100*0.1~0.5m JIS K 6741	本	1			局独自 A0737
ポリエチレン管布設工	φ20接合別 (浸透防止スリーブ含)	m	6.3			第 67 号一位代価表参照 F1835-B00
ポリエチレン管接合工 φ20	(JWWA B 116) 1口継手用	箇所	8			第 68 号一位代価表参照 F1837-B00
赤レンガ	普通レンガ4種 210×100×60 JIS R 1250	個	2			積算資料・2019/09/01・641 A1855

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
配管工		人	0.19			1 県単価・2019/10/01・労務1 R0028
普通作業員		人	0.07			1 県単価・2019/10/01・労務1 R0008
明示シート敷設工	VP類 幅15cm	m	5			第 69 号一位代価表参照 G0022-B00 (1)
諸雑費 (有効 4 桁以内調整)		%	10			#09
計	1箇所 当り					

第 30 号 一位代価表 給水管接続替工 φ25 PEP L=5m

サドル付分水栓は内訳書に計上
PEP, VP用

1 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
(水道用) ポリエチレン管	φ25 (二層管) 1種 JIS K 6762	m	6.6			建物, 積算・2019/09/01・653, 850 A2022
PEソケット (PE*VP)	φ25 (塩ビ管用ソケット, 3°付) 1種 JWWA B 116	個	1			積算資料・2019/09/01・851 A2037
PEエルボ (PE*PE)	φ25*90° JWWA B 116	個	1			積算資料・2019/09/01・852 A2049
分水・止水栓用PE継手 (回転式)	φ25 JWWA B 116準拠	個	1			局独自 A2065
分水・止水栓用PE継手	φ25 JIS K 6762	個	1			局独自 A2055
止水栓	φ25 ボール式・平行おねじ・右開 JWWA B 108	個	1			局独自 A0781
止水栓きょう	φ100 樹脂製	個	1			局独自 A1812
VU直管 (硬質ポリ塩化ビニル管)	φ100*0.1~0.5m JIS K 6741	本	1			局独自 A0737
ポリエチレン管布設工	φ25接合別 (浸透防止スリーブ含)	m	6.6			第 70 号一位代価表参照 F1836-B00
ポリエチレン管接合工φ25	(JWWA B 116) 1口継手用	箇所	8			第 71 号一位代価表参照 F1838-B00
赤レンガ	普通レンガ4種 210×100×60 JIS R 1250	個	2			積算資料・2019/09/01・641 A1855

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
配管工		人	0.26			1 県単価・2019/10/01・労務1 R0028
普通作業員		人	0.1			1 県単価・2019/10/01・労務1 R0008
明示シート敷設工	VP類 幅15cm	m	5			第 69 号一位代価表参照 G0022-B00
諸雑費 (有効4桁以内調整)		%	10			(1) #09
計	1箇所 当り					

第 31 号 一位代価表 給水管接続替工 φ50 SUS316 L=0m

サドル付分水栓は内訳書に計上(PEP用)

1 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
SUS分岐用波状継手Ⅱ(砲金製袋ワット・絶縁)	φ50*1500L JWWAG115・SUS-316	本	1			局独自 A0829
SUS中間用可とう管(波状管)	φ50*4000L/5 JWWAG119準拠・SUS-316	本	1			局独自 A0859
SUSソケット(プレス式)	φ50(SUS316) JWWA G 116	個	1			建物、積資・2019/09/01・Web版、電子版 A0879
SUSエルボ(プレス式)	φ50*90°(SUS316) JWWA G 116	個	2			建物、積資・2019/09/01・Web版、電子版 A0889
配管工		人	0.21			1 県単価・2019/10/01・労務1 R0028
普通作業員		人	0.27			1 県単価・2019/10/01・労務1 R0008
管被覆工	φ50以下、ホリエクスリス-フ=4m	m	1.6			第 66 号一位代価表参照 G0009-B00
諸雑費 (有効4桁以内調整)		%	10			(1) #09
計	1箇所 当り					

第 32 号 一位代価表 給水管接続替工 φ50 SUS316 L=5m

サドル付分水栓は内訳書に計上(PEP用)

1 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
SUS分岐用波状継手 I (砲金製袋ナット・絶縁)	φ50*4000L JWWAG115・SUS-316	本	1			局独自 A0819
SUS中間用可とう管 (波状管)	φ50*4000L/5 JWWAG119準拠・SUS-316	本	1			局独自 A0859
SUS直管 (水道用SUS-316)	φ50*4m SUS316 JWWAG115	m	1.7			局独自 A0809
青銅ゲート弁 JIS10kg埋設型	φ50	個	1			局独自 A1614
SUSソケット(プレス式)	φ50(SUS316) JWWA G 116	個	2			建物,積資・2019/09/01・Web版,電子版 A0879
SUSエルボ(プレス式)	φ50*90°(SUS316) JWWA G 116	個	2			建物,積資・2019/09/01・Web版,電子版 A0889
GPシモク	φ50	個	1			局独自 A0695
VGユニオンシモク HIVG	φ50 ガイドナット付	個	1			局独自 A0625
HIVP直管(耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管)	φ50*4m JIS K 6742	m	0.2			局独自 A0405
HIVPエルボ	φ50*90° JIS K 6743	個	2			建設物価・2019/09/01・674 A0445
SUS絶縁短管(シモク)	φ50 BCナット付き	個	1			局独自 A0689

P-53

第 32 号 付属 1

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
配管工		人	0.51			1 県単価・2019/10/01・労務1 R0028
普通作業員		人	0.57			1 県単価・2019/10/01・労務1 R0008
管被覆工	φ50以下、ホリシテンスリーブ=4m	m	6.6			第 66 号一位代価表参照 G0009-B00
明示シート敷設工	VP類 幅15cm	m	5			第 69 号一位代価表参照 G0022-B00
諸雑費 (有効4桁以内調整)		%	10			(1) #09
計	1箇所 当り					

第 33 号 一位代価表 給水管接続替調整工

16 件 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
世話役 (一般)		人	1			1 県単価・2019/10/01・労務1 R0001
軽作業員		人	1			1 県単価・2019/10/01・労務1 R0012
諸雑費 (有効4桁以内調整)		%	10			(1) #09
計	16件 当り					
	1件 当り					

P-55

第 34 号 一位代価表 Co舗装版切断工

Co舗装厚15cm以下

 ※施工パッケージ単価
 (IV-3-③-2) DP040036-J02
 1 m 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K 5.15			/H
コンクリートカッタ	パキューム式・湿式・切削深20cm級 径56cm	%	K1 3.48			11-61-211-020-001 H027507
労務構成比		%	R 42.82			/H
特殊作業員		%	R1 14.8			県単価・2019/04/01・労務1 CR0010
土木一般世話役		%	R2 7.7			県単価・2019/04/01・労務1 CR0240
普通作業員		%	R3 6.43			県単価・2019/04/01・労務1 CR0020
材料構成比		%	Z 52.03			/H
コンクリートカッタ (ブレード)	径22インチ	%	Z1 49.74			県単価・2019/10/01・111 CM0019
ガソリン	レギュラー スタンド渡し	%	Z2 1.55			県単価・2019/10/01・104 CT6910
	1m 当り					

P-56

DP040036
 <条件区分>
 【舗装版種別】=コンクリート舗装版, 【コンクリート舗装版厚】=15cm以下

P-57

(VI-1-④-1) DSH026010-J01
 1 m3 当り

第 35 号 一位代価表 構造物とりこわし工 無筋構造物

人力施工 制約無 昼間 手間のみ

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
無筋構造物	人力施工 制約無 昼間 手間のみ	m3	1			県単価・2019/10/01・167 CT10631
諸雑費		式	1			#99
計	1m3 当り					

DSH026010
 【構造物とりこわし工 無筋構造物 昼間施工(m3)】=CT10631, 【公害対策機種】= '基準書指定', 【低騒音機種】=基準書指定

P-58

第 36 号 一位代価表 殻運搬工(Co(無筋・鉄筋)構造物取壊し)

人力積込
DID区間有 3.5km以下

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	20.84			/H
ダンプトラック	オロード・ディーゼル 2t積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	20.84			03-01-011-020-001 H16010T
労務構成比		%	70.18			/H
運転手(一般)		%	70.18			県単価・2019/04/01・労務1 CR0150
材料構成比		%	8.98			/H
軽油	1. 2号 バトロール給油	%	8.98			県単価・2019/10/01・104 CT6912
		1m3 当り				

DP020101

<条件区分>

[殻発生作業]=コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし, [積込工法区分]=人力積込, [DID区間の有無]=有り, [運搬距離]=3.5km以下, [路面状態]=良好

第 37 号 一位代価表 コンクリート工(18-8-25(20) W/C指定無し)

無筋・鉄筋構造物 養生無 小型車

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
労務構成比		%	29.56			/H
普通作業員		%	12.43			県単価・2019/04/01・労務1 CR0020
特殊作業員		%	8.67			県単価・2019/04/01・労務1 CR0010
土木一般世話役		%	6.53			県単価・2019/04/01・労務1 CR0240
材料構成比		%	70.44			/H
生コンクリート(早強)	18-8-25(20) W/C指定無し 小型車	%	70.44			県単価・2019/10/01・29 CT1211
		1m3 当り				

DP020102

<条件区分>

[構造物種別]=無筋・鉄筋構造物, [打設工法]=人力打設, [コンクリート規格]=24-12-25(20)(高炉), [養生工の種類]=養生無し, [現場内小運搬の有無]=無し
[小型車割増の有無]=有り

第 38 号 一位代価表 床掘り工

土砂 現場制約有

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
労務構成比		%	100			/H
普通作業員		%	R1 100			県単価・2019/04/01・労務1 CR0020
	1 m3 当り					

DP020012
<条件区分>
[土質]=土砂, [施工方法]=現場制約あり

第 39 号 一位代価表 埋戻し工

現場制約有 土砂 締固め有

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K 0.31			/H
クハ及びバラム(テソマ)賃料	質量60~80kg	%	K1 0.31			県単価・2019/10/01・125 H39520R
労務構成比		%	R 99.38			/H
普通作業員		%	R1 88.14			県単価・2019/04/01・労務1 CR0020
特殊作業員		%	R2 11.24			県単価・2019/04/01・労務1 CR0010
材料構成比		%	Z 0.31			/H
ガソリン	レギュラー スタンド渡し	%	Z1 0.31			県単価・2019/10/01・104 CT6910
	1 m3 当り					

DP020016
<条件区分>
[施工方法]=現場制約あり, [土質]=土砂, [締固めの有無]=有り

第 40 号 一位代価表

メーター移設工 13mm SUS316

土工別途計上

1 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
配管工		人	0.21			県単価・2019/10/01・労務1 R0028
普通作業員		人	0.14			県単価・2019/10/01・労務1 R0098
SUS量水器用可とう管(砲金製袋ナット)	φ20*600L JWWAG119準拠・SUS-316	本	2			局独自 A0866
片落ユニオン(メーター用)	φ20*13	個	2			局独自 A0671
SUS雌アダプター付ソケット	φ20*3/4(SUS316)	個	1			局独自 A0896
VGユニオンシモク HIVG	φ20 ガイドナット付	個	1			局独自 A0622
HIVP直管(耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管)	φ13*4m JIS K 6742	m	2			局独自 A0401
HIVPソケット	φ20 JIS K 6743	個	3			建設物価・2019/09/01・674 A0422
メータバルブ(チャッキ付)	φ20 伸縮、ボール式 E-69	個	1			局独自 A0782
メーターきょう	20 樹脂製	個	1			局独自 A1802
管被覆工	φ50以下、ポリエチレンスリーブ=4m	m	1.4			第 66 号一位代価表参照 G0009-B00

P-63

第 40 号 付属 1

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	1 箇所 当り					

第 41 号 一位代価表 メーター移設工 20mm SUS316

土工別途計上

1 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
配管工		人	0.24			県単価・2019/10/01・労務1 R0028
普通作業員		人	0.16			県単価・2019/10/01・労務1 R0008
SUS量水器用可とう管(砲金製袋ネット)	φ20*600L JWWAG119準拠・SUS-316	本	2			局独自 A0866
SUS雌アダプター付ソケット	φ20*3/4(SUS316)	個	1			局独自 A0896
VGユニオンシモク HIVG	φ20 ガイドナット付	個	1			局独自 A0622
HIVP直管(耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管)	φ20*4m JIS K 6742	m	2			局独自 A0402
HIVPソケット	φ20 JIS K 6743	個	3			建設物価・2019/09/01・674 A0422
メータバルブ(チャッキ付)	φ20 伸縮、ボール式 E-69	個	1			局独自 A0782
メーターきょう	20 樹脂製	個	1			局独自 A1802
管被覆工	φ50以下、ポリエチレン管φ=4m	m	1.4			第 66 号一位代価表参照 G0009-B00
諸雑費端数計上		式	1			#99

第 41 号 付属 1

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
計	1箇所 当り					

第 42 号 一位代価表 管撤去工 φ75 DIP (切断含) CIP兼用 6 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
管撤去	φ75 DIP、CIP 補正係数0.6	m	6			第 72 号一位代価表参照 G0901-B00
撤去管切断 (エンジンカッター使用)	φ75 DIP (CIP兼用)	口	1			第 73 号一位代価表参照 G0921-B00
管類運搬処分工 φ75 (DIP・CIP)		m	6			第 74 号一位代価表参照 G0211-B00
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	6m 当り					
	1m 当り					

第 43 号 一位代価表 As舗装版切断工 As舗装厚15cm以下 1 m 当り

※施工パッケージ単価 (IV-3-③-2) DP040036-J01

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	6.42			/H
コンクリートカッタ	パキューム式・湿式 切削深20cm級 径56cm	%	4.34			11-61-211-020-001 H02750T
労務構成比		%	53.37			/H
特殊作業員		%	R1 18.48			県単価・2019/04/01・労務1 CR0010
土木一般世話役		%	R2 9.59			県単価・2019/04/01・労務1 CR0240
普通作業員		%	R3 8			県単価・2019/04/01・労務1 CR0020
材料構成比		%	Z 40.21			/H
コンクリートカッタ (ブレード)	径22インチ	%	Z1 37.36			県単価・2019/10/01・111 CM0019
ガソリン	レギュラー スタンド渡し	%	Z2 1.93			県単価・2019/10/01・104 CT6910
	1m 当り					

DP040036
 <条件区分>
 【舗装版種別】=アスファルト舗装版, 【アスファルト舗装版厚】=15cm以下

D332A1-J02*

第 44 号 一位代価表 コンクリート+アスファルト舗装版切断濁水処理工 ダンプトラック2t積級 運搬5回 1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装版切断濁水運搬費	ダンプトラック2t積級	回	5			県単価・2019/10/01・105 CZ0500
舗装版切断濁水処分費 (東部地区)	アスファルト舗装版 処分費の対象	m3	0.806			県単価・2019/10/01・105 CZ0400-010
舗装版切断濁水処分費 (東部地区)	コンクリート舗装版 処分費の対象	m3	0.156			県単価・2019/10/01・105 CZ0410-010
計	1 式 当り					

第 45 号 一位代価表 バックホウによる舗装版直接掘削・積込工

舗装厚0cmを超え10cm以下
山積0.28m3(平積0.20m3)

(実務必携 P.163)

DW430-J01

100 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				県単価・2019/04/01・労務1 CR0240
普通作業員		人				県単価・2019/04/01・労務1 CR0020
バックホウ(クロー型)運転	標準型 山積0.28/平積0.2m3 排出ホウ対策型(第1次基準値)	h				第 75 号一位代価表参照 J1166-J01
諸雑費		式	1			#99
計	100m2 当り					
	1m2 当り					

DW430

[舗装厚]=0cmを超え10cm以下, [バックホウの規格]=山積0.28m3(平積0.20m3), [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]='基準書指定'

P-71

第 46 号 一位代価表 As塊運搬費

D I D区間有り 運搬距離2.8km 良好
ダンプトラック4t積 バックホウ山積0.28m3

(実務必携 P.172,173)

DW4211-J04

10 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ダンプトラック運転	ワイド・ディーゼル 4t積級 タイヤ損耗(良好)	日				第 76 号一位代価表参照 J1603-J01
諸雑費		式	1			#99
計	10m3 当り					
	1m3 当り					

DW4211

[運搬機種・積込機種]=ダンプトラック4t積 バックホウ山積0.28m3, [D I D区間]=有り, [運搬距離(km)]=2.8, [処理対象]=As塊, [公害対策機種]='基準書指定'
[低騒音機種]='基準書指定, [路面状態]=良好

P-72

第 47 号 一位代価表 不陸整正工 (施工幅1.8m以上)

路盤材整正厚3cm

100 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人				県単価・2019/04/01・労務1 CR0020
再生クラッシャーラン	RC-40	m3	3.81			県単価・2019/10/01・42 100*0.03*(1+0.27) K3028
振動ロー(舗装用)運転	搭乗・コンバインド式 運転質量3~4t 排出ガス対策型(第1次基準値)	日				第 77 号一位代価表参照 J3945-J01
タンバ運転	質量60~80kg	日				第 57 号一位代価表参照 J3952-J02
諸雑費		式	1			#99
計	100m2 当り					
	1m2 当り					

DW432

[路盤材整正厚(cm)]=3, [施工幅]=1.8m以上, [補足材(m3)]=K3028, [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定

P-73

第 48 号 一位代価表 表層工(車道・路肩部)

幅1.4~3.0m以下 1層平均厚50mm PK-3
密粒度AS混合物(13) 小型車※施工パッケージ単価
(IV-1-②-6) DP040008-J01
1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	1.8			/H
アスファルトフィニッシュ賃料	ホイール型 舗装幅1.4~3.0m 排出ガス対策型(第3次基準値)	%	1.2			県単価・2019/10/01・125 H0144AR
振動ロー(舗装用)賃料	搭乗・コンバインド式 運転質量3~4t 排出ガス対策型(第3次基準値)	%	0.25			県単価・2019/10/01・122 H3945AR
タイロー賃料	普通型 運転質量3~4t 排出ガス対策型(第3次基準値)	%	0.22			県単価・2019/10/01・121 H3906AR
労務構成比		%	13.37			/H
普通作業員		%	4.75			県単価・2019/04/01・労務1 CR0020
特殊作業員		%	3.27			県単価・2019/04/01・労務1 CR0010
運転手(特殊)		%	3.22			県単価・2019/04/01・労務1 CR0140
土木一般世役		%	1.14			県単価・2019/04/01・労務1 CR0240
材料構成比		%	84.83			/H

P-74

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
アスファルト混合物	密粒度AS混合物(13) 小型車 1層平均厚50	%	Z1 77.78			県単価・2019/10/01・54 CT2109
アスファルト乳剤	PK-3 プライムコート用	%	Z2 6.82			県単価・2019/10/01・64 CT2209
軽油	1, 2号 パトロール給油	%	Z3 0.22			県単価・2019/10/01・104 CT6912
	1m2 当り					

DP040008
 <条件区分>
 [平均幅員]=1.4m以上3.0m以下, [1層当り平均仕上り厚(mm)]=50, [材料]=密粒度アスファルト混合物(20)
 [瀝青材料種類]=プライムコート PK-3, [小型車割増の有無]=有り

第 49 号 一位代価表 区画線設置 (熔融式) 工 (昼間)

ゼブラ45cm 制約無
 塗布厚1.5mm

(VI-1-①-1) DSH003020-J01
 1000 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置 (熔融式)	ゼブラ45cm 制約無 昼間 手間のみ	m	1,000			県単価・2019/10/01・146 CT10060
トラフィックペイント 熔融型	3種1号 ビーズ15~18 白	kg	1,700			県単価・2019/10/01・52 CT10010
ガラスビーズ	0.106~0.850mm	kg	75			県単価・2019/10/01・52 CT2012
接着用プライマー	区画線用	kg	75			県単価・2019/10/01・52 CT10025
軽油	1, 2号 パトロール給油	L	98			県単価・2019/10/01・104 CT6912
諸雑費		式	1			#09
計	1000 m 当り					
	1 m 当り					

DSH003020
 [区画線工 昼間施工(m)]=CT10060, [排水性舗装に施工]=しない, [未供用区間に施工]=しない, [塗布厚]=1.5mm, [塗料(kg)]=CT10010, [ガラスビーズ(kg)]=CT2012
 [プライマー(kg)]=CT10025, [軽油(L)]=計上する, [公害対策機種]=基準書指定, [低騒音機種]=基準書指定

全体補正(熔融式)

補正値=K1*K2

=1*1=1

K1:排水性舗装に施工する場合による補正係数 = 1

K2:未供用区間に施工する場合による補正係数 = 1

第 50 号 一位代価表 区画線設置 (溶融式) 工 (昼間)

矢印・記号・文字 制約無
塗布厚1.5mm

(VI-1-①-1)

DSH003030-J01

1000 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置 (溶融式)	矢印・記号・文字 制約無 昼間 手間のみ	m	1,200			県単価・2019/10/01・146 1000*1.2 CT10063
トラフィックペイント 溶融型	3種1号 ビーズ15~18 白	kg	684			県単価・2019/10/01・52 570*1.2 CT10010
ガラスビーズ	0.106~0.850mm	kg	30			県単価・2019/10/01・52 25*1.2 CT2012
接着用プライマー	区画線用	kg	30			県単価・2019/10/01・52 25*1.2 CT10025
軽油	1.2号 パトロール給油	L	132			県単価・2019/10/01・104 110*1.2 CT6912
諸雑費		式	1			#09
計	1000 m 当り					
	1 m 当り					

DSH003030

[区画線工 昼間施工(m)]=CT10063, [排水性舗装に施工]=しない, [未供用区間に施工]=しない, [塗布厚]=1.5mm, [塗料(kg)]=CT10010, [ガラスビーズ(kg)]=CT2012
[プライマー(kg)]=CT10025, [軽油(L)]=計上する, [公害対策機種]=基準書指定, [低騒音機種]=基準書指定

全体補正(溶融式)

補正值=K1*K2
=1*1=1

K1:排水性舗装に施工する場合による補正係数 = 1

K2:未供用区間に施工する場合による補正係数 = 1

P-77

F0930-B00

第 51 号 一位代価表 通水洗管工

50以下,ポリビク

1 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
通水準備洗管工	φ50以下(2000m/日当り)	m	1			第 78 号一位代価表参照 G0070-B00
スワブ損料	φ50以下,洗管用	m	1			局独自 K0200
ジュラフォーム損料	φ50以下,洗管用	m	1			局独自 K0210
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	1 m 当り					

P-78

第 52 号 一位代価表 小型トラック(クロー型)運転

標準型 山積0.13/平積0.10m3
排出ガス対策型(第1次基準値)

J1156-J01

1 日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手(特殊)		人				県単価・2019/04/01・労務1 CR0140
軽油	1、2号 パトロール給油	L	25			県単価・2019/10/01・104 CT6912
小型トラック(クロー型)	標準型 山積0.13/平積0.10m3 排出ガス対策型(第1次基準値)	供用日				02-01-112-010-001 H11560T
諸雑費		式	1			#99
計	1日 当り					

機一18, [労務数量]=1, [燃料消費量]=25, [損料数量]=1.8, [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定

P-79

第 53 号 一位代価表 ダンプトラック運転

ホロード・ディーゼル 2t積級
タイヤ損耗(良好)

J1601-J02

1 日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手(一般)		人				県単価・2019/04/01・労務1 CR0150
軽油	1、2号 パトロール給油	L	22			県単価・2019/10/01・104 CT6912
ダンプトラック	ホロード・ディーゼル 2t積級	供用日				03-01-011-020-001 H16010T
タイヤ損耗費	2~3t 良好	供用日				建設機械等損料表36 H82010T
諸雑費		式	1			#99
計	1日 当り					

機一22, [労務数量]=1, [燃料消費量]=22, [損料数量]=1.29, [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定, [路面状態]=良好

P-80

第 54 号 一位代価表 小型バックホウ(クローラ型)運転

標準型 山積0.13/平積0.10m3
排出ガス対策型(第2次基準値)

J1156-J02

1 日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手(特殊)		人				県単価・2019/04/01・労務1 CR0140
軽油	1. 2号 バトロール給油	L	25			県単価・2019/10/01・104 CT6912
小型バックホウ(クローラ型)	標準型 山積0.13/平積0.10m3 排出ガス対策型(第2次基準値)	供用日				02-01-113-010-001 H11566T
諸雑費		式	1			#99
計	1 日 当り					

機一18, [労務数量]=1, [燃料消費量]=25, [損料数量]=1.78, [公害対策機種]=基準書指定, [低騒音機種]=基準書指定

P-81

第 55 号 一位代価表 人力積込工

土砂

※施工パッケージ単価
(II-1-②-28) DP020008-J01
1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
労務構成比		%	100			/H
普通作業員		%	100			県単価・2019/04/01・労務1 CR0020
	1m3 当り					

DP020008
<条件区分>
[土質等区分]=土砂

P-82

第 56 号 一位代価表 タンバ運転

質量60~80kg

1 日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人				県単価・2019/04/01・労務1 CR0010
ガソリン	レギュラー スタンド渡し	L	5			県単価・2019/10/01・104 CT6910
タンバ 及びバランマ(ランマ)賃料	質量60~80kg	供用日				県単価・2019/10/01・125 H39520R
諸雑費		式	1			#99
計	1 日 当り					

機一31, [労務数量]=1, [燃料消費量]=5, [賃料数量]=1.38, [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定

P-83

第 57 号 一位代価表 タンバ運転

質量60~80kg

1 日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人				県単価・2019/04/01・労務1 CR0010
ガソリン	レギュラー スタンド渡し	L	4			県単価・2019/10/01・104 CT6910
タンバ 及びバランマ(ランマ)賃料	質量60~80kg	供用日				県単価・2019/10/01・125 H39520R
諸雑費		式	1			#99
計	1 日 当り					

機一31, [労務数量]=1, [燃料消費量]=4, [賃料数量]=1.61, [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定

P-84

第 58 号 一位代価表 振動ロー(舗装用)運転

バド'ガ'作'式 運転質量0.5~0.6t

1 日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人				県単価・2019/04/01・労務1 CR0010
軽油	1. 2号 バトロール給油	L	3			県単価・2019/10/01・104 CT6912
振動ロー(舗装用)	バド'ガ'作'式 運転質量0.5~0.6t	供用日				08-41-100-006-001 H39260T
諸雑費		式	1			#99
計	1日 当り					

機-23, [労務数量]=1, [燃料消費量]=3, [損料数量]=1.23, [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定

第 59 号 一位代価表 振動コンパクタ運転

前進型 機械質量40~60kg

1 日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人				県単価・2019/04/01・労務1 CR0010
ガソリン	レギュラー スタンド渡し	L	5			県単価・2019/10/01・104 CT6910
振動コンパクタ	前進型 機械質量40~60kg	供用日				08-70-100-060-001 H39630T
諸雑費		式	1			#99
計	1日 当り					

機-23, [労務数量]=1, [燃料消費量]=5, [損料数量]=1.4, [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定

第 60 号 一位代価表 管 布 設

PEP φ 50

10 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
配管工		人	0.1			県単価・2019/10/01・労務1 R0028
普通作業員		人	0.18			県単価・2019/10/01・労務1 R0008
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	10m 当り					
	1m 当り					

P-87

第 61 号 一位代価表 管被覆工

φ 50 浸透防止スリーブ L=6m

100 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
配管工		人	0.25			県単価・2019/10/01・労務1 R0028
普通作業員		人	0.35			県単価・2019/10/01・労務1 R0008
浸透防止スリーブ L=6m	φ 50以下	m	144			局独自 A1535
防食テープ	ポリエチレンスリーブ固定用 プラスチックテープ 幅50mm	m	51			建物、積資・2019/09/01・687, 870 A1514
ロケータリングワイヤー		m	110			局独自 A1540
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	100m 当り					
	1m 当り					

P-88

第 62 号 一位代価表 明示テープはり付

φ50以下

100 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人	0.09			県単価・2019/10/01・労務1 R0008
φ300以下天端明示テープ工		m	100			第79号一位代価表参照 G0875-B00
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	100m 当り					
	1m 当り					

P-89

第 63 号 一位代価表 明示シート敷設工

鉄管類 幅40cm

100 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
明示シート(鉄管類)	幅40cm 上下水道局に連絡して下さい印字	m	100			局独自 A1518
普通作業員		人	0.4			県単価・2019/10/01・労務1 R0008
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	100m 当り					
	1m 当り					

P-90

第 64 号 一位代価表 仕切弁きょう取付整備工

(底版使用)

1 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人	0.04			県単価・2019/10/01・労務1 R0008
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	1箇所 当り					

P-91

第 65 号 一位代価表 ポンプ据付撤去

50~80mm

1 台 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人	0.08			県単価・2019/10/01・労務1 R0008
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	1台 当り					

P-92

第 66 号 一位代価表 管被覆工

φ50以下、ポリエチレンスリーブ=4m

100 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
配管工		人	0.25			県単価・2019/10/01・労務1 R0028
普通作業員		人	0.25			県単価・2019/10/01・労務1 R0008
ポリエチレンスリーブ L=4m	φ50 JWWA K 158準拠	m	125			局独自 A1521
給水用防食テープ	厚0.4mm*巾150mm*長10m プラスチックテープ 幅50mm	m	51			建物,積資・2019/09/01・687,870 A1515
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	100 m 当り					
	1 m 当り					

P-93

第 67 号 一位代価表 ポリエチレン管布設工

φ20接合別 (浸透防止スリーブ含)

10 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ポリエチレン管布設	φ20接合別	m	10			第 80 号一位代価表参照 G0068-B00
管被覆工	φ50以下(給水管用)、浸透防止スリーブ=6m	m	10			第 81 号一位代価表参照 G0010-B00
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	10 m 当り					
	1 m 当り					

P-94

第 68 号 一位代価表 ポリエチレン管接合工φ20

(JWWA B 116) 1口継手用

1 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
配管工		人	0.02			1 県単価・2019/10/01・労務1 R0028
普通作業員		人	0.02			1 県単価・2019/10/01・労務1 R0008
諸雑費（有効4桁以内調整）		%	1			(1) #09
計	1箇所 当り					

P-95

第 69 号 一位代価表 明示シート敷設工

VP類 幅15cm

100 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
明示シート（VP類）	幅15cm（アルミ入り） 水道管注意 印字	m	100			局独自 A1519
普通作業員		人	0.4			県単価・2019/10/01・労務1 R0008
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	100m 当り					
	1m 当り					

P-96

第 70 号 一位代価表 ポリエチレン管布設工

φ25接合別 (浸透防止スリーブ含)

10 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ポリエチレン管布設	φ25接合別	m	10			第 82 号一位代価表参照 G0069-B00
管被覆工	φ50以下(給水管用)、浸透防止スリーブ=6m	m	10			第 81 号一位代価表参照 G0010-B00
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	10m 当り					
	1m 当り					

P-97

第 71 号 一位代価表 ポリエチレン管接合工φ25

(JWWA B 116) 1口継手用

1 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
配管工		人	0.02			1 県単価・2019/10/01・労務1 R0028
普通作業員		人	0.02			1 県単価・2019/10/01・労務1 R0008
諸雑費 (有効4桁以内調整)		%	1			(1) #09
計	1箇所 当り					

P-98

第 72 号 一位代価表 管撤去

φ75 DIP、CIP
補正係数0.6

10 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
管 布 設	DIP φ75以下	m	10			第 83 号一位代価表参照 G0051-B00
計						#91
	補正係数					#91
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	10m 当り					
	1m 当り					

P-99

第 73 号 一位代価表 撤去管切断 (エンジンカッター使用)

φ75 DIP(CIP兼用)

1 口 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋳鉄管切断機損料	エンジンカッター (既設管撤去用)	日	0.008			局独自 K0301
特殊作業員		人	0.008			1 県単価・2019/10/01・労務1 R0004
普通作業員		人	0.016			1 県単価・2019/10/01・労務1 R0008
諸雑費 (有効4桁以内調整)		%	5			(1) #09
計	1口 当り					

P-100

第 74 号 一位代価表 管類運搬処分工φ75 (DIP・CIP)

10 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
現場発生品及び支給品運搬	クレーン装置付 積載質量4t積 2.9t吊 片道運搬距離10km	t	0.209			局独自 P0060
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	10m 当り					
	1m 当り					

P-101

第 75 号 一位代価表 バックホウ(クローラ型)運転

標準型 山積0.28/平積0.2m³
排出ガス対策型(第1次基準値)

J1166-J01

1 h 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手(特殊)		人				県単価・2019/04/01・労務1 CR0140
軽油	1. 2号 パトロール給油	L	6.3			県単価・2019/10/01・104 CT6912
バックホウ(クローラ型)	標準型 山積0.28/平積0.2m ³ 排出ガス対策型(第1次基準値)	h				02-02-112-020-001 H11660S
諸雑費		式	1			#99
計	1 h 当り					

機一1, [労務数量]=0.16, [燃料消費量]=6.3, [損料数量]=1, [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定

P-102

第 76 号 一位代価表 ダンプトラック運転

ワロード・ディーゼル 4t積級
タイヤ損耗(良好)

1 日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手(一般)		人				県単価・2019/04/01・労務1 CR0150
軽油	1. 2号 バトロール給油	L	34			県単価・2019/10/01・104 CT6912
ダンプトラック	ワロード・ディーゼル 4t積級	供用日				03-01-011-040-001 H16030T
タイヤ損耗費	4t 良好	供用日				建設機械等損料表36 HS2110T
諸雑費		式	1			#99
計	1 日 当り					

機一22, [労務数量]=1, [燃料消費量]=34, [損料数量]=1.29, [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定, [路面状態]=良好

第 77 号 一位代価表 振動ロー(舗装用)運転

搭乗・コンバインド式 運転質量3~4t
排出ガス対策型(第1次基準値)

1 日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手(特殊)		人				県単価・2019/04/01・労務1 CR0140
軽油	1. 2号 バトロール給油	L	13			県単価・2019/10/01・104 CT6912
振動ロー(舗装用)賃料	搭乗・コンバインド式 運転質量3~4t 排出ガス対策型(第1次基準値)	供用日				県単価・2019/10/01・122 H39453R
諸雑費		式	1			#99
計	1 日 当り					

機一28, [労務数量]=1, [燃料消費量]=13, [賃料数量]=1.52, [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定

第 78 号 一位代価表 通水準備洗管工

φ 50以下(2000m/日当り)

1 日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
配管工		人	3			1 県単価・2019/10/01・労務1 R0028
普通作業員		人	3			1 県単価・2019/10/01・労務1 R0008
諸雑費(有効4桁以内調整)		%	20			(1) 消毒液、手間含む #09
計						#90
	1m当り					1/2000 #90

P-105

第 79 号 一位代価表 φ 300以下天端明示テープ工

100 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人	0.04			1 県単価・2019/10/01・労務1 R0008
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	100 m 当り					
	1 m 当り					

P-106

第 80 号 一位代価表 ポリエチレン管布設

φ20接合別

10 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
配管工		人	0.07			県単価・2019/10/01・労務1 R0028
普通作業員		人	0.12			県単価・2019/10/01・労務1 R0008
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	10m 当り					
	1m 当り					

P-107

第 81 号 一位代価表 管被覆工

φ50以下(給水管用)、浸透防止スリーブ=6m

100 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
配管工		人	0.25			県単価・2019/10/01・労務1 R0028
普通作業員		人	0.25			県単価・2019/10/01・労務1 R0008
浸透防止スリーブ L=6m	φ50以下	m	125			局独自 A1535
給水用防食テープ	厚0.4mm*巾50mm*長10m プラスチックテープ 幅50mm	m	51			建物、積資・2019/09/01・687,870 A1515
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	100m 当り					
	1m 当り					

P-108

第 82 号 一位代価表 ポリエチレン管布設

φ25接合別

10 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
配管工		人	0.07			県単価・2019/10/01・労務1 R0028
普通作業員		人	0.12			県単価・2019/10/01・労務1 R0008
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	10m 当り					
	1m 当り					

P-109

第 83 号 一位代価表 管布設

DIP φ75以下

10 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
配管工		人	0.06			県単価・2019/10/01・労務1 R0028
普通作業員		人	0.13			県単価・2019/10/01・労務1 R0008
トラック運転	クレーン装置付 2.9t吊 4t積	h	1.21			第 84 号一位代価表参照 M0065-B00
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	10m 当り					
	1m 当り					

P-110

第 84 号 一位代価表

トラック運転

クレーン装置付 2.9t吊 4t積

1 h 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊運転手		人	0.17			県単価・2019/10/01・労務1 R0022
軽油	1. 2号	L	5.7			県単価・2019/10/01・104 K4002
トラック損料 クレーン装置付	4t積 2.9t吊	h	1			03-02-021-043-1 L0012
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	1h 当り					

見積參考資料

資 材 調 書

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
VU直管 (硬質ポリ塩化ビニル管)	φ100*0.1~0.5m JIS K 6741	本	12			局独自 A0737
防食テープ	ポリエチレンスリーブ固定用 プラスチックテープ 幅50mm	m	70.38			建物, 積資・2019/09/01・687, 870 A1514
給水用防食テープ	厚0.4mm*巾50mm*長10m プラスチックテープ 幅50mm	m	51.71			建物, 積資・2019/09/01・687, 870 A1515
明示シート (鉄管類)	幅40cm 上下水道局に連絡して下さい印字	m	138			局独自 A1518
明示シート (VP類)	幅15cm (アルミ入り) 水道管注意 印字	m	53			局独自 A1519
ポリエチレンスリーブ L=4m	φ50 JWWA K 158準拠	m	45.25			局独自 A1521
浸透防止スリーブ L=6m	φ50以下	m	280.22			局独自 A1535
ロケーティングワイヤー		m	151.8			局独自 A1540
メーターきょう	20 樹脂製	個	12			局独自 A1892
止水栓きょう	φ100 樹脂製	個	12			局独自 A1812
赤レンガ	普通レンガ4種 210×100×60 JIS R 1250	個	24			積算資料・2019/09/01・641 A1855

P-1

付属 1

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
(一般資材(二次製品)計)						+00
トラフィックペイント 溶融型	3種1号 ビーズ15~18 白	kg	30.37			県単価・2019/10/01・52 CT10010
接着用プライマー	区画線用	kg	1.34			県単価・2019/10/01・52 CT10025
ガラスビーズ	0.106~0.850mm	kg	1.34			県単価・2019/10/01・52 CT2012
ガソリン	レギュラー スタンド渡し	L	42.27			県単価・2019/10/01・104 CT6910
軽油	1.2号 パトロール給油	L	1,258.39			県単価・2019/10/01・104 CT6912
再生クラッシュチャーラン	RC-40	m3	88.71			県単価・2019/10/01・42 K3028
(一般資材(非二次製品)計)						+00
小型車割増 (As)		t	24.39			県単価・2019/10/01・61 CT2140
再生アスファルト混合物	再生密粒度AS混合物(13)	t	24.39			県単価・2019/10/01・57 CT2169
(As合材計)						+00

P-2

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装版切断濁水処分費（東部地区）	アスファルト舗装版 処分費の対象	m3	0.806			県単価・2019/10/01・105 CZ0400-010
舗装版切断濁水処分費（東部地区）	コンクリート舗装版 処分費の対象	m3	0.156			県単価・2019/10/01・105 CZ0410-010
廃材処理料（東部地区）	AS殻 処分費の対象	m3	47.1			県単価・2019/10/01・105 K0024
廃材処理料（東部地区）	無筋CO殻 処分費の対象	m3	0.4			県単価・2019/10/01・105 K0026
廃材処理料（東部地区）	路盤材（上層・下層） 処分費の対象	m3	38.1			県単価・2019/10/01・105 K0028
土砂受入処分料（確認処分）	普通土砂、2t車 地山 処分費の対象	m3	9.2			局独自 K0030-200
改良土	（昼間）20～0mm 処分費の対象	m3	59.625			局独自 K3023
改良土	（昼間）40～0mm 処分費の対象	m3	133.375			局独自 K3024
（処分費等計）						+00
HIVP直管（耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管）	φ13*4m JIS K 6742	m	8			局独自 A0401
HIVP直管（耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管）	φ20*4m JIS K 6742	m	16			局独自 A0402

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
HIVP直管（耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管）	φ50*4m JIS K 6742	m	0.2			局独自 A0405
HIVPソケット	φ20 JIS K 6743	個	36			建設物価・2019/09/01・674 A0422
HIVPエルボ	φ50*90° JIS K 6743	個	2			建設物価・2019/09/01・674 A0445
VGユニオンシモク HIVG	φ20 ガイドナット付	個	12			局独自 A0622
VGユニオンシモク HIVG	φ50 ガイドナット付	個	1			局独自 A0625
片落ユニオン（メーター用）	φ20*13	個	8			局独自 A0671
SUS絶縁短管（シモク）	φ50 BCナット付き	個	1			局独自 A0689
GPシモク	φ50	個	1			局独自 A0695
止水栓	φ20 ボール式・平行おねじ・右開 JWWA B 108	個	11			局独自 A0780
止水栓	φ25 ボール式・平行おねじ・右開 JWWA B 108	個	1			局独自 A0781
メータバルブ（チャッキ付）	φ20 伸縮、ボール式 E-69	個	12			局独自 A0782

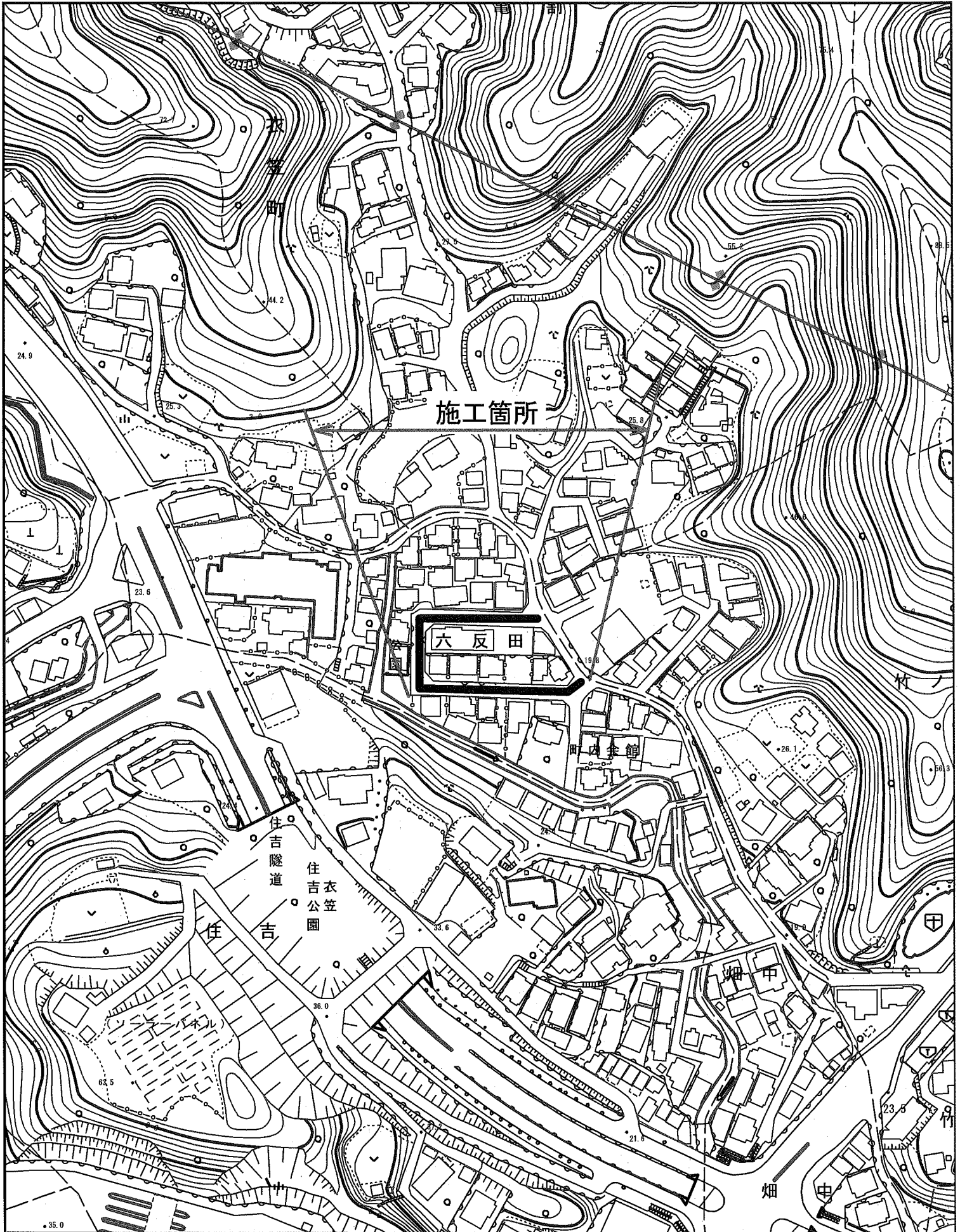
名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
SUS直管(水道用SUS-316)	φ50*4m SUS316 JWWAG115	m	1.7			局独自 A0809
SUS分岐用波状継手Ⅰ(砲金製袋ナット・絶縁)	φ50*4000L JWWAG115・SUS-316	本	1			局独自 A0819
SUS分岐用波状継手Ⅱ(砲金製袋ナット・絶縁)	φ20*1000L JWWAG115・SUS-316	本	5			局独自 A0826
SUS分岐用波状継手Ⅱ(砲金製袋ナット・絶縁)	φ25*1000L JWWAG115・SUS-316	本	2			局独自 A0827
SUS分岐用波状継手Ⅱ(砲金製袋ナット・絶縁)	φ50*1500L JWWAG115・SUS-316	本	1			局独自 A0829
SUS中間用可とう管(波状管)	φ20*4000L/4 JWWAG119準拠・SUS-316	本	5			局独自 A0856
SUS中間用可とう管(波状管)	φ25*4000L/4 JWWAG119準拠・SUS-316	本	2			局独自 A0857
SUS中間用可とう管(波状管)	φ50*4000L/5 JWWAG119準拠・SUS-316	本	2			局独自 A0859
SUS量水器用可とう管(砲金製袋ナット)	φ20*600L JWWAG119準拠・SUS-316	本	24			局独自 A0866
SUSソケット(プレス式)	φ20(SUS316) JWWA G 116	個	5			建物, 積資・2019/09/01・Web版, 電子版 A0876
SUSソケット(プレス式)	φ25(SUS316) JWWA G 116	個	2			建物, 積資・2019/09/01・Web版, 電子版 A0877

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
SUSソケット(プレス式)	φ50(SUS316) JWWA G 116	個	3			建物, 積資・2019/09/01・Web版, 電子版 A0879
SUSエルボ(プレス式)	φ20*90°(SUS316) JWWA G 116	個	10			建物, 積資・2019/09/01・Web版, 電子版 A0886
SUSエルボ(プレス式)	φ25*90°(SUS316) JWWA G 116	個	4			建物, 積資・2019/09/01・Web版, 電子版 A0887
SUSエルボ(プレス式)	φ50*90°(SUS316) JWWA G 116	個	4			建物, 積資・2019/09/01・Web版, 電子版 A0889
SUS雌アダプター付ソケット	φ20*3/4(SUS316)	個	12			局独自 A0896
分水栓付EFサドル(防食フィルム含)	φ50*20 PEP用 PTC K 13	個	17			局独自 A1101
分水栓付EFサドル(防食フィルム含)	φ50*25 PEP用 PTC K 13	個	3			局独自 A1102
おねじ付ソケット	φ50 PTC B 21	個	2			局独自 A1129
青銅ゲート弁 JIS10kg埋設型	φ50	個	3			局独自 A1614
六角ボルト 蔭酸処理ナット付	16*75 SUS304 JIS B 1180, 1181, JWWA G 113, 114	本	8			局独自 A1682
フランジパッキン(GF-1型)	75mm 日本水道協会検査品 JWWA G113 114	枚	2			局独自 A1752-001

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
(水道用) ポリエチレン管	φ20 (二層管) 1種 JIS K 6762	m	58.6			建物, 積資・2019/09/01・653, 850 A2021
(水道用) ポリエチレン管	φ25 (二層管) 1種 JIS K 6762	m	6.6			建物, 積資・2019/09/01・653, 850 A2022
PEソケット (PE*VP)	φ20 (塩ビ管用ソケット, ガイドナット付) JWWA B 116	個	12			積算資料・2019/09/01・851 A2036
PEソケット (PE*VP)	φ25 (塩ビ管用ソケット, ガイドナット付) JWWA B 116	個	1			積算資料・2019/09/01・851 A2037
PEエルボ (PE*PE)	φ20*90° JWWA B 116	個	12			積算資料・2019/09/01・852 A2048
PEエルボ (PE*PE)	φ25*90° JWWA B 116	個	1			積算資料・2019/09/01・852 A2049
分水・止水栓用PE継手	φ20 JIS K 6762	個	12			局独自 A2054
分水・止水栓用PE継手	φ25 JIS K 6762	個	1			局独自 A2055
分水・止水栓用PE継手 (回転式)	φ20 JWWA B 116準拠	個	12			局独自 A2064
分水・止水栓用PE継手 (回転式)	φ25 JWWA B 116準拠	個	1			局独自 A2065
PE直管 (水道配水用ポリエチレン管)	φ50*5m JWWA K 144	m	135			局独自 A2101

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
PE EFソケット	φ50 JWWA K 145	個	41			建物, 積資・2019/09/01・282, 431 A2109
PE EFソケット	φ75 JWWA K 145	個	2			建物, 積資・2019/09/01・282, 431 A2110
PE EFフランジ G形	φ75 (7.5K) JWWA K 145	個	2			局独自 A2163
PE レデュース	φ75*50 JWWA K 145	個	2			建物, 積資・2019/09/01・Web版, 430 A2169
PE チーズ	φ50*50 JWWA K 145	個	2			建物, 積資・2019/09/01・282, 430 A2176
PE ベンド	φ50*45° JWWA K 145	個	7			建物, 積資・2019/09/01・282, 430 A2184
PE ベンド	φ50*11 1/4° JWWA K 145	個	1			建物, 積資・2019/09/01・282, 430 A2186
PE メカニカルソケット (PEP*PEP)	φ50 PTC G 30	個	2			局独自 A2235
《管材費計》						+00
《二次製品計》						+00
《管材費計》						+00

位置図



工事名 : 衣笠町地区配水管布設工事(2019の1)
工事場所 : 横須賀市衣笠町9番先から11番先まで